

三菱原子燃料株式会社  
使用前検査実施要領書  
(その 2 - 3)

[成形施設]

[被覆施設]

[核燃料物質の貯蔵施設]

[その他の加工施設]

原子力規制委員会

改訂履歴

回	改 訂 内 容	年 月 日
一	<p>新規制定 (原規規発第 2105102 号)</p>	<p>令和 3 年 5 月 1 0 日</p>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 頁 III 検査範囲 2. 認可関係 認可年月日及び認可番号に「(令和 3 年 8 月 1 7 日付け三原燃第 2 1 - 0 3 2 8 号にて軽微な変更)」を追記する。</li> <li>・ 1 2 4 頁 VII 添付資料- 4 使用前検査成績書別紙- 4 検査範囲及び対象機器欄 被覆施設の記載の誤記修正。</li> <li>・ 1 2 6 頁 VII 添付資料- 4 使用前検査成績書別紙- 6 検査範囲及び対象機器欄 被覆施設の記載の誤記修正。</li> <li>・ 1 5 7 頁 VII 添付資料- 4 使用前検査成績書別紙- 3 4 ( 3 / 3 ) 判定基準欄に「核燃料物質の臨界防止 (第 3 条第 1 項)」を追記する。</li> </ul>	<p>令和 3 年 9 月 1 5 日</p>

## 目 次

	頁
I 検査目的及び項目 .....	1
II 検査場所 .....	1
III 検査範囲 .....	2
IV 検査方法 .....	4
V 判定基準 .....	9
VI その他 .....	11
VII 添付資料 .....	11

## I 検査目的及び項目

本検査※は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号。）第16条の3第1項に基づき実施する核燃料物質の加工の事業に関する規則（昭和41年総理府令第37号。以下「加工規則」という。）第3条の6第2号又は3号に係る使用前検査について、核燃料物質の加工施設のうち成形施設、被覆施設、核燃料物質の貯蔵施設及びその他の加工施設が、認可した設計及び工事の方法の申請（以下「設工認申請書」という。）に従い改造、据付され、所定の性能を有しており、原子力規制委員会規則で定める技術上の基準に適合するものであることを確認するもので、以下の検査を実施する。

なお、原子力規制委員会規則で定める技術上の基準とは、加工施設の性能に係る技術基準に関する規則（平成25年12月6日号外原子力規制委員会規則第19号。以下「性能の技術基準」という。）のうち第3条第1項、同条第2項、第4条第3項、第6条第1項、第10条、第12条及び第16条第2項である。

※原子力利用における安全対策の強化のための核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律等の一部を改正する法律（平成29年法律第15号）附則第7条第1項の規定に基づき、なお従前の例による。

### ○被覆施設（加工規則第3条の6第2号）

材料検査、員数検査、配置検査、据付検査、外観検査、面速検査、設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

### ○核燃料物質の貯蔵施設（加工規則第3条の6第2号）

材料検査、員数検査、配置検査、据付検査、外観検査、臨界防止検査、設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

### ○その他の加工施設（加工規則第3条の6第3号）

材料検査、員数検査、外観検査、設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

## II 検査場所

三菱原子燃料株式会社

茨城県那珂郡東海村大字舟石川622番地1

### Ⅲ 検査範囲

#### 1. 検査対象施設及び範囲

施設 区分	機器名称	員数	変更内容	分割制定		
				1回	2回	3回
成形 施設	粉末篩分機 (1)、(2)	[Redacted]	[Redacted]	—	○	—
	電動リフタ (1) ～ (4) ※			—	○	—
	一次混合機			—	○	—
	フードボックス (1)			—	○	—
	フードボックス (2)			—	○	—
	回転混合機 (1) ～ (3)			—	○	—
	二次混合機			—	○	—
	濃度調整混合機			—	○	—
	粗成型用プレス			—	○	—
	粗成型用プレスフィーダ			—	○	—
	スラグコンベア			—	○	—
	バックアップフィルタ (1)、(2) ※			—	○	—
	造粒機			—	○	—
	本成型用プレス			—	○	—
	ペレット整列機			—	○	—
	センターレスグラインダ			—	○	—
	ペレットコンベア			—	○	—
	パーツフィーダ			—	○	—
	ペレット配列機			—	○	—
	ペレット外観検査装置			—	○	—
	ペレット寸法密度測定台※			—	○	—
洗浄ボックス (1)、(2)	—	○	—			
ロータ用台車 (2)	—	○	—			
研削屑乾燥機	—	○	—			
フードボックス (3)	—	○	—			
酸化炉	—	○	—			
粉砕機	—	○	—			
被覆 施設	ペレット乾燥機 (1)、(2)	[Redacted]	[Redacted]	—	—	○
	ペレット挿入機			—	—	○
	ペレットトレイ用台車 (4)			—	—	○

	端栓圧入機		-	-	○
	He 加圧溶接装置		-	-	○
	端栓周溶接装置		-	-	○
	端栓切断機		-	-	○
	ペレット取出台		-	-	○
	燃料棒ラインコンベア		-	-	○
	γ線走査装置		-	-	○
	スタック台		-	-	○
核燃料物質の貯蔵施設	SUS 容器		-	-	○
	金属容器 (粉末)		-	-	○
	粉末一時貯蔵棚 (1) ~ (6)		-	-	○
	SUS 容器用台車 (1)		○	-	-
	金属容器 (粉末) 用台車 (3) -1、(3) -2		-	-	○
	フードボックス (4)		-	-	○
	原料粉末貯蔵棚 (1)、(2)		○	-	-
	電動リフタ (5)、(6) *		○	-	-
	スクラップ貯蔵棚 (粉末用) (1) ~ (4)		○	-	-
	圧粉ペレット貯蔵棚		-	-	○
	ペレットラインコンベア (1)		-	-	○
	ペレットラインコンベア (2)		-	-	○
	ペレットラインコンベア (3)		-	-	○
	焼結ペレット貯蔵棚		-	-	○
	ボート (焼結) 用台車 (3)		-	-	○
	ボート (焼結) 用台車 (4)		-	-	○
	金属容器 (ペレット) 用台車 (2)		-	-	○
	仕上りペレット一時貯蔵棚 (1)		-	-	○
	仕上りペレット一時貯蔵棚 (2)		-	-	○
	ペレットトレイ用台車 (2)		-	-	○
	仕上りペレット貯蔵棚 (1) ~ (32)		○	-	-
	仕上りペレット貯蔵棚用台車 (3) *		○	-	-
	仕上りペレット貯蔵棚用台車 (4) *		○	-	-
燃料棒貯蔵棚		-	-	○	
ロッドチャンネル用台車 (4)		-	-	○	

その 他の 加工 施設	保安秤量器（加工棟 1）*～（加工棟 9）*		-	-	○
----------------------	------------------------	--	---	---	---

※：既設で以前に使用前検査を受検していない機器（該当する全ての検査項目を確認）

## 2. 認可関係

認可年月日及び認可番号

令和元年 8 月 9 日 原規規発第 1908096 号

（令和 3 年 8 月 1 7 日付け三原燃第 21-0328 号にて軽微な変更）

## IV 検査方法

### ○被覆施設

#### 1. 材料検査【端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア】

##### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

##### (2) 検査手順

耐震補強部材等の材料が添付資料－2「表 1」のとおりであることを申請者の品質記録により確認する。

#### 2. 員数検査【端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア】

##### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

##### (2) 検査手順

耐震補強部材等の員数が添付資料－2「表 1」のとおりであることを申請者の品質記録により確認する。

#### 3. 配置検査【ペレット乾燥機(1)(2)、ペレット挿入機、端栓圧入機、He 加圧溶接装置、端栓周溶接装置、端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア、γ線走査装置、スタック台】

##### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

##### (2) 検査手順

既設の配置を申請者の品質記録により確認する。

##### 【端栓切断機、燃料棒ラインコンベア】

耐震補強部材の配置を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

(添付資料－3「図ニ配－1、図ニ設－1、2、4～11」参照)

#### 4. 据付検査【燃料棒ラインコンベア】

##### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

##### (2) 検査手順

- ① 耐震補強部材の据付位置及び据付状態を立会い又は申請者の品質記録により確認する。
- ② 耐震補強部材のうちアンカーボルトの径及び本数を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

(添付資料－3「表ニ設－9、図ニ配－1、図ニ設－9」参照)

#### 5. 外観検査【ペレット乾燥機(1)(2)、ペレット挿入機、ペレットトレイ用台車(4)、端栓圧入機、He 加圧溶接装置、端栓周溶接装置、端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア、 $\gamma$ 線走査装置、スタック台】

##### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。

##### (2) 検査手順

- ① 既設の外観を申請者の品質記録により確認する。
- ② ウランが存在する部位の高さを立会い又は申請者の品質記録により確認する。

##### 【端栓切断機、燃料棒ラインコンベア】

耐震補強部材の外観を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

##### 【ペレット取出台】

フードボックス本体(取替)の外観を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

(添付資料－3「表ニ設－1～11、図ニ配－1、図ニ設－1～11」参照)

#### 6. 面速検査【ペレット取出台】

##### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。

##### (2) 検査手順

フードボックスの開口部の風速を立会い又は申請者の品質記録により確認する。



(添付資料－3「表ニ設－8、図ニ設－8」参照)

○核燃料物質の貯蔵施設

1. 材料検査【金属容器（粉末）、粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

耐震補強部材等の材料が添付資料－2「表2」のとおりであることを申請者の品質記録により確認する。

2. 員数検査【金属容器（粉末）、粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

耐震補強部材等の員数が添付資料－2「表2」のとおりであることを申請者の品質記録により確認する。

3. 配置検査【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、フードボックス（4）、圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア（1）～（3）、焼結ペレット貯蔵棚、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）、燃料棒貯蔵棚】

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

既設の配置を申請者の品質記録により確認する。

【仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

耐震補強部材の配置を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）】

積載防止板の配置を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

(添付資料－3「図へ配－1、図へ設－1、2、5、11～14、18～20、24」参照)

4. 据付検査【仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

(2) 検査手順

- ① 耐震補強部材の据付位置及び据付状態を立会い又は申請者の品質記録により確認する。
- ② 耐震補強部材のうちアンカーボルトの径及び本数を立会い又は申請者の品質記録により確認する。  
(添付資料-3「表へ設-18、19、図へ配-1、図へ設-19、20」参照)

5. 外観検査【SUS 容器、金属容器（粉末）、粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、金属容器（粉末）用台車（3）-1（3）-2、フードボックス（4）、圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア（1）～（3）、焼結ペレット貯蔵棚、ボート（焼結）用台車（3）（4）、金属容器（ペレット）用台車（2）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）、ペレットトレイ用台車（2）、燃料棒貯蔵棚、ロッドチャンネル用台車（4）】

(1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。

(2) 検査手順

【SUS 容器、粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、金属容器（粉末）用台車（3）-1（3）-2、フードボックス（4）、圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア（1）～（3）、焼結ペレット貯蔵棚、ボート（焼結）用台車（3）（4）、金属容器（ペレット）用台車（2）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）、ペレットトレイ用台車（2）、燃料棒貯蔵棚、ロッドチャンネル用台車（4）】

既設の外観を申請者の品質記録により確認する。

【金属容器（粉末）】

更新した機器の外観及び飛散しない構造であることを立会い又は申請者の品質記録により確認する。

【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、金属容器（粉末）用台車（3）-1（3）-2、フードボックス（4）、圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア（1）～（3）、焼結ペレット貯蔵棚、ボート（焼結）用台車（3）（4）、金属容器（ペレット）用台車（2）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）、ペレットトレイ用台車（2）、燃料棒貯蔵棚、ロッドチャンネル用台車（4）】

ウランが存在する部位の高さを立会い又は申請者の品質記録により確認する。

【仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

耐震補強部材の外観を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）】

積載防止板の外観を立会い又は申請者の品質記録により確認する。

(添付資料-3「表へ設-2、3、5、6、10～20、24、25、図へ配-1、図へ設-1、2、4、5、11～21、24、25、27、28」参照)

## 6. 臨界防止検査【金属容器（粉末）】

### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。
- ③ 検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。

### (2) 検査手順

容器の直径が形状寸法制限値以下であることを申請者の品質記録により確認する。  
(添付資料－3「表へ設－2、図へ設－28」参照)

## ○その他の加工施設【保安秤量器（加工棟1）～（加工棟9）】

### 1. 材料検査

#### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

#### (2) 検査手順

保安秤量器の材料が添付資料－2「表3」のとおり不燃性材料であることを申請者の品質記録により確認する。

### 2. 員数検査

#### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

#### (2) 検査手順

保安秤量器の員数が添付資料－2「表3」のとおりであることを申請者の品質記録により確認する。

### 3. 外観検査

#### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

#### (2) 検査手順

保安秤量器の外観を申請者の品質記録により確認する。

## ○被覆施設、核燃料物質の貯蔵施設、その他の加工施設

### 1. 設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

#### (1) 検査前確認事項

- ① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。
- ② 必要な図面等が準備されていることを確認する。

## (2) 検査手順

設計の変更が生じた構築物等について、設工認申請書に従い工事が行われ、以下の性能の技術基準への適合性が確認されていることを、申請者の品質記録により確認する。

- ・核燃料物質の臨界防止（第3条第1項及び第2項）
- ・火災等による損傷の防止（第4条第3項）
- ・地震による損傷の防止（第6条第1項）
- ・加工施設内における溢水による損傷の防止（第10条）
- ・閉じ込めの機能（第12条）
- ・安全機能を有する施設（第16条第2項）

## V 判定基準

### ○被覆施設

1. 材料検査【端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア】  
耐震補強部材等の材料が添付資料-2「表1」のとおりであること。
2. 員数検査【端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア】  
耐震補強部材等の員数が添付資料-2「表1」のとおりであること。
3. 配置検査  
【ペレット乾燥機(1)(2)、ペレット挿入機、端栓圧入機、He加圧溶接装置、端栓周溶接装置、端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア、 $\gamma$ 線走査装置、スタック台】  
既設の配置が設工認申請書のとおりであること。  
【端栓切断機、燃料棒ラインコンベア】  
耐震補強部材の配置が設工認申請書のとおりであること。
4. 据付検査【燃料棒ラインコンベア】
  - ① 耐震補強部材が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。
  - ② 耐震補強部材のうちアンカーボルトの径及び本数が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。
5. 外観検査【ペレット乾燥機(1)(2)、ペレット挿入機、ペレットトレイ用台車(4)、端栓圧入機、He加圧溶接装置、端栓周溶接装置、端栓切断機、ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア、 $\gamma$ 線走査装置、スタック台】
  - ① 既設の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。
  - ② ウランが存在する部位の高さが、床から■mm以上であること。【端栓切断機、燃料棒ラインコンベア】  
耐震補強部材の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。

【ペレット取出台】

フードボックス本体（取替）の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。

6. 面速検査【ペレット取出台】

開口部の風速が  $\blacksquare$  m/s 以上であること。

○核燃料物質の貯蔵施設

1. 材料検査【金属容器（粉末）、粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

耐震補強部材等の材料が添付資料－2「表2」のとおりであること。

2. 員数検査【金属容器（粉末）、粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

耐震補強部材等の員数が添付資料－2「表2」のとおりであること。

3. 配置検査

【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、フードボックス（4）、圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア（1）～（3）、焼結ペレット貯蔵棚、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）、燃料棒貯蔵棚】

既設の配置が設工認申請書のとおりであること。

【仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

耐震補強部材の配置が設工認申請書のとおりであること。

【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）】

積載防止板の配置が設工認申請書のとおりであること。

4. 据付検査【仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

- ① 耐震補強部材が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。
- ② 耐震補強部材のうちアンカーボルトの径及び本数が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。

5. 外観検査

【SUS 容器、粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、金属容器（粉末）用台車（3）-1（3）-2、フードボックス（4）、圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア（1）～（3）、焼結ペレット貯蔵棚、ポート（焼結）用台車（3）（4）、金属容器（ペレット）用台車（2）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）、ペレットトレイ用台車（2）、燃料棒貯蔵棚、ロッドチャンネル用台車（4）】

既設の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。

【金属容器（粉末）】

更新した機器の外観に使用上有害な傷、変形がないこと及び飛散しない構造であること。

【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）、金属容器（粉末）用台車（3）-1（3）-2、フードボックス（4）、圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア（1）～（3）、焼結ペレット貯蔵棚、ボート（焼結）用台車（3）（4）、金属容器（ペレット）用台車（2）、仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）、ペレットトレイ用台車（2）、燃料棒貯蔵棚、ロッドチャンネル用台車（4）】

ウランが存在する部位の高さが、床から ■mm 以上であること。

【仕上りペレット一時貯蔵棚（1）（2）】

耐震補強部材の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。

【粉末一時貯蔵棚（1）～（6）】

積載防止板の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。

#### 6. 臨界防止検査【金属容器（粉末）】

容器の直径が ■cm 以下であること。

#### ○その他の加工施設【保安秤量器（加工棟1）～（加工棟9）】

##### 1. 材料検査

保安秤量器の材料が添付資料-2「表3」のとおりであること。

##### 2. 員数検査

保安秤量器の員数が添付資料-2「表3」のとおりであること。

##### 3. 外観検査

保安秤量器の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。

#### ○被覆施設、核燃料物質の貯蔵施設、その他の加工施設

##### 1. 設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。

- ・核燃料物質の臨界防止（第3条第1項及び第2項）
- ・火災等による損傷の防止（第4条第3項）
- ・地震による損傷の防止（第6条第1項）
- ・加工施設内における溢水による損傷の防止（第10条）
- ・閉じ込めの機能（第12条）
- ・安全機能を有する施設（第16条第2項）

#### VI その他

設工認申請書に記載されている核燃料物質の加工の事業に関する規則第3条の6第4号に基づく加工施設の性能検査をもって終了とする。

#### VII 添付資料

添付資料－1 立会区分表

添付資料－2 表1 被覆施設 主要材料一覧

表2 核燃料物質の貯蔵施設 主要材料一覧

表3 その他の加工施設 主要材料一覧

添付資料－3 関連図書

(1、2/100)	表ニ設－1	ペレット乾燥機	仕様表	(1/2、2/2)
(3、4/100)	表ニ設－2	ペレット挿入機	仕様表	(1/2、2/2)
(5、6/100)	表ニ設－3	ペレットトレイ用台車(4)	仕様表	(1/2、2/2)
(7、8/100)	表ニ設－4	端栓圧入機	仕様表	(1/2、2/2)
(9、10/100)	表ニ設－5	He 加圧溶接装置	仕様表	(1/2、2/2)
(11、12/100)	表ニ設－6	端栓周溶接装置	仕様表	(1/2、2/2)
(13、14/100)	表ニ設－7	端栓切断機	仕様表	(1/2、2/2)
(15、16/100)	表ニ設－8	ペレット取出台	仕様表	(1/2、2/2)
(17、18/100)	表ニ設－9	燃料棒ラインコンベア	仕様表	(1/2、2/2)
(19、20/100)	表ニ設－10	γ線走査装置	仕様表	(1/2、2/2)
(21、22/100)	表ニ設－11	スタック台	仕様表	(1/2、2/2)
(23、24/100)	表へ設－1	SUS 容器	仕様表	(1/2、2/2)
(25、26/100)	表へ設－2	金属容器(粉末)	仕様表	(1/2、2/2)
(27、28/100)	表へ設－3	粉末一時貯蔵棚	仕様表	(1/2、2/2)
(29、30/100)	表へ設－5	金属容器(粉末)用台車(3)	仕様表	(1/2、2/2)
(31、32/100)	表へ設－6	フードボックス(4)	仕様表	(1/2、2/2)
(33、34/100)	表へ設－10	圧粉ペレット貯蔵棚	仕様表	(1/2、2/2)
(35、36/100)	表へ設－11	ペレットラインコンベア(1)	仕様表	(1/2、2/2)
(37、38/100)	表へ設－12	ペレットラインコンベア(2)	仕様表	(1/2、2/2)
(39、40/100)	表へ設－13	ペレットラインコンベア(3)	仕様表	(1/2、2/2)
(41、42/100)	表へ設－14	焼結ペレット貯蔵棚	仕様表	(1/2、2/2)
(43、44/100)	表へ設－15	ボート(焼結)用台車(3)	仕様表	(1/2、2/2)
(45、46/100)	表へ設－16	ボート(焼結)用台車(4)	仕様表	(1/2、2/2)

(47、48/100)	表へ設-17	金属容器（ペレット）用台車（2）	仕様表 (1/2、2/2)
(49、50/100)	表へ設-18	仕上りペレット一時貯蔵棚（1）	仕様表 (1/2、2/2)
(51、52/100)	表へ設-19	仕上りペレット一時貯蔵棚（2）	仕様表 (1/2、2/2)
(53、54/100)	表へ設-20	ペレットトレイ用台車（2）	仕様表（1/2、 2/2）
(55、56/100)	表へ設-24	燃料棒貯蔵棚	仕様表（1/2、2/2）
(57、58/100)	表へ設-25	ロッドチャンネル用台車（4）	仕様表 (1/2、2/2)
(59、60/100)	表り設-1	保安秤量器（加工棟1）～（加工棟9）	仕様 表（1/2、2/2）
(61/100)	図ハ建-1	敷地内建物配置図	
(62/100)	図ニ配-1	被覆施設 機器配置図	
(63/100)	図ニ設-1	燃料棒組立設備	ペレット乾燥機(1) (2)
(64/100)	図ニ設-2	燃料棒組立設備	ペレット挿入機
(65/100)	図ニ設-3	燃料棒組立設備	ペレットトレイ用台車 (4)
(66/100)	図ニ設-4	燃料棒組立設備	端栓圧入機
(67/100)	図ニ設-5	燃料棒組立設備	He 加圧溶接装置
(68/100)	図ニ設-6	燃料棒組立設備	端栓周溶接装置
(69/100)	図ニ設-7(1/2)	燃料棒補修設備	端栓切断機
(70/100)	図ニ設-7(2/2)	燃料棒補修設備	端栓切断機
(71/100)	図ニ設-8(1/2)	燃料棒補修設備	ペレット取出台
(72/100)	図ニ設-8(2/2)	燃料棒補修設備	ペレット取出台
(73/100)	図ニ設-9(1/2)	燃料棒搬送設備	燃料棒ラインコンベア
(74/100)	図ニ設-9(2/2)	燃料棒搬送設備	燃料棒ラインコンベア
(75/100)	図ニ設-10(1/2)	燃料棒検査設備	γ線走査装置
(76/100)	図ニ設-10(2/2)	燃料棒検査設備	γ線走査装置
(77/100)	図ニ設-11(1/2)	燃料棒検査設備	スタック台
(78/100)	図ニ設-11(2/2)	燃料棒検査設備	スタック台
(79/100)	図へ配-1(1/2)	核燃料物質の貯蔵施設	機器配置図
(80/100)	図へ配-1(2/2)	核燃料物質の貯蔵施設	機器配置図
(81/100)	図へ設-1	粉末貯蔵設備	粉末一時貯蔵棚(1)～(3)



(82/100)	図へ設-2	粉末貯蔵設備	粉末一時貯蔵棚(4)~(6)
(83/100)	図へ設-4	粉末貯蔵設備	金属容器(粉末)用台車(3)- 1、2
(84/100)	図へ設-5	粉末貯蔵設備	フードボックス(4)
(85/100)	図へ設-11	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	圧粉ペレット貯蔵棚
(86/100)	図へ設-12	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	ペレットラインコン ベア(1)
(87/100)	図へ設-13	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	ペレットラインコン ベア(2)
(88/100)	図へ設-14	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	焼結ペレット貯蔵棚
(89/100)	図へ設-15	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	ゴート(焼結)用台車 (3)
(90/100)	図へ設-16	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	ゴート(焼結)用台車 (4)
(91/100)	図へ設-17	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	金属容器(ペレット) 用台車(2)
(92/100)	図へ設-18	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	ペレットラインコン ベア(3)
(93/100)	図へ設-19	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	仕上りペレット一時 貯蔵棚(1)
(94/100)	図へ設-20	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	仕上りペレット一時 貯蔵棚(2)
(95/100)	図へ設-21	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備	ペレットトレイ用台 車(2)
(96/100)	図へ設-24(1/2)	燃料棒貯蔵設備	燃料棒貯蔵棚
(97/100)	図へ設-24(2/2)	燃料棒貯蔵設備	燃料棒貯蔵棚
(98/100)	図へ設-25	燃料棒貯蔵設備	ロッドチャンネル用台車 (4)
(99/100)	図へ設-27	粉末貯蔵設備・洗浄残渣貯蔵設備	SUS容 器
(100/100)	図へ設-28	粉末貯蔵設備・洗浄残渣貯蔵設備	金属容器 (粉末)

添付資料-4 使用前検査成績書様式

立 会 区 分 表

施設区分	機器等の名称	重要度による区分		立会区分								備考
		安重区分	耐震重要度分類	材料検査	員数検査	配置検査	据付検査	外観検査	臨界防止検査	面速検査	設計変更の検査*	
被覆施設	ペレット乾燥機 (1) (2)、	非安重	第1類	-		B	-		-	-	[記号説明] A/B: 抜取立会 検査 B: 記録検査	
	ペレット挿入機、スタック台		-		-		-					
	ペレットトレイ用台車 (4)		第2類		B	-	A/B					
	端栓圧入機、He加圧溶接装置、 端栓周溶接装置、γ線走査装置		第1類	B		A/B						
	ペレット取出台											
核燃料物質の貯蔵施設	端栓切断機											
	燃料棒ライコンベア											
	SUS容器											
	金属容器 (粉末) 用台車 (3) -1、 (3) -2											
	ボート (焼結) 用台車 (3) (4)、											
	金属容器 (ペレット) 用台車 (2)、											
	ペレットトレイ用台車 (2)、ロツ ドチャネル用台車 (4)											
	金属容器 (粉末)											
	粉末一時貯蔵棚 (1) ~ (6)											
	仕上りペレット一時貯蔵棚 (1) (2)											
その他の加工施設	フードボックス (4)		第1類	B		A/B						
	圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラ インコンベア (1) ~ (3)、焼結ペ レット貯蔵棚、燃料棒貯蔵棚		第2類									
			第1類		B							
	保安秤量器 (加工棟1) ~ (加工棟 9)		-	B								

\*設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

表 1 被覆施設 主要材料一覧

機器名	耐震補強部材等	員数	材料 / 寸法
端栓切断機	耐震補強		
	ブレス		
ペレット取出台	フードボックス取替		
	フードボックス (パネル)		
燃料棒ラインコンベア	据付部の耐震補強		
	ベースプレート		
	アンカーボルト		

表 2 核燃料物質の貯蔵施設 主要材料一覧

機器名	耐震補強部材等	員数	材料 / 寸法
金属容器 (粉末)	容器		
	パッキン		
粉末一時貯蔵棚 (1) ~ (6)	積載防止板		
仕上りペレット一時貯蔵棚 (1)	据付部の耐震補強		
	ベースプレート		
	アンカーボルト		
仕上りペレット一時貯蔵棚 (2)	据付部の耐震補強		
	ベースプレート		
	アンカーボルト		

※：1 棚当たりの数

表 3 その他の加工施設 主要材料一覧

機器名	型式	員数	材料
保安秤量器 (加工棟 1) ~ (加工棟 9)	電子天秤式		
	(加工棟 1) :		
	(加工棟 2) :		
	(加工棟 3) :		
	(加工棟 4) :		
	(加工棟 5) :		
	(加工棟 6) :		
	(加工棟 7) :		
	(加工棟 8) :		
(加工棟 9) :			

表ニ設－1 ペレット乾燥機 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(459) 燃料棒組立設備乾燥機	
設置場所	(1) 加工棟 成型工場 燃料棒溶接室 (2) 加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	ペレット乾燥機 (1) ペレット乾燥機 (1) (2) ペレット乾燥機 (2)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
	安全機能を有する施設の地盤		

表ニ設－1 ペレット乾燥機 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
廃棄施設		
放射線管理施設		
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図ニ配－1、図ニ設－1	
添付表	別表ニ設－1	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：敷工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1 設1]は、設1認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、敷工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99 設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－2 ペレット挿入機 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(460) 燃料棒組立設備ペレット挿入機	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	ペレット挿入機		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表ニ設－2 ペレット挿入機 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図ニ配 1、図ニ設 2	
添付表	別表ニ設－2	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第二章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－3 ペレットトレイ用台車(4) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規登第 1711011 号(平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(461) 燃料棒組立設備ペレットトレイ用台車(4)	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	ペレットトレイ用台車(4)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
(注)			火災等による損傷の防止
	安全機能を有する施設の地盤		



表ニ設－3 ペレットトレイ用台車(4) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図ニ設－3	
添付表	別表ニ設－3	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－4 端栓圧入機 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規登第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	{462} 燃料棒組立設備端栓圧入機	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	端栓圧入機		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表ニ設－4 端栓圧入機 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図ニ配－1、図ニ設－4	
添付表	別表ニ設－4	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99 設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－5 He 加圧溶接装置 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(463) 燃料棒組立設備端柱溶接装置	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	He 加圧溶接装置		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表ニ設－5 He 加圧溶接装置 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図ニ配 1、図ニ設 5	
添付表	別表ニ設 5	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第二章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－6 端栓周溶接装置 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)
	設備・機器名称	(463) 燃料棒組立設備端栓溶接装置
設置場所		加工棟 成型工場 燃料棒溶接室
機器名		端栓周溶接装置
変更内容		
員数		
一般仕様	型式	[Redacted]
	主要な構造材	
	寸法 (単位: mm)	
	その他の構成機器	
	その他の性能	
技術基準に基づく設計 (注)	取扱う核燃料物質の状態	[Redacted]
	核燃料物質の臨界防止	
	火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤	

表ニ設-6 端栓周溶接装置 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図ニ配 1、図ニ設-6	
添付表	別表ニ設-6	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条~第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：般工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、般工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、般工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－7 端栓切断機 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(464) 燃料棒補修設備端栓切断機	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	端栓切断機		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計(注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止 安全機能を有する施設の地盤



表ニ設－7 端栓切断機 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図ニ配－1、図ニ設－7	
添付表	別表ニ設－7	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号をがす。  
 [ ] 内に示す数字：設上認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設上認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設上認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－8 ペレット取出台 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(465) 燃料棒補修設備ペレット取出台	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	ペレット取出台		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
	安全機能を有する施設の地盤		

表ニ設-8 ペレット取出台 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図ニ配-1、図ニ設-8	
添付表	別表ニ設-8	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条~第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1 設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－9 燃料棒ラインコンベア 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	[466] 燃料棒搬送設備燃料棒ラインコンベア	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	燃料棒ラインコンベア		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
	安全機能を有する施設の地盤		

表ニ設-9 燃料棒ラインコンベア 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図ニ配-1、図ニ設-9	
添付表	別表ニ設-9	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1 設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設-10 γ線走査装置 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付)	
	設備・機器名称	(467) 燃料棒検査設備 γ線走査装置	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	γ線走査装置		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計(注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表ニ設－10 γ線走査装置 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	[Redacted]
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図ニ配一1、図ニ設一10	
添付表	別表ニ設一10	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表ニ設－11 スタック台 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	[468] 燃料棒検査設備スタック台	
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室		
機器名	スタック台		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
			取扱う核燃料物質の状態
技術基準に基づく設計 (注)			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤



表ニ設－11 スタック台 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図ニ配－1、図ニ設－11	
添付表	別表ニ設－11	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-1 SUS容器 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(499) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (503) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (505) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (512) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (516) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (519) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (524) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (527) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (531) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (533) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (541) 粉末貯蔵設備 SUS 容器 (603) 洗浄残渣貯蔵設備 SUS 容器	
設置場所	工場棟 転換工場 転換加工室、工場棟 成型工場 ペレット加工室、加工棟 成型工場 ペレット加工室、加工棟 成型工場 粉末貯蔵室(1)、加工棟 成型工場 粉末貯蔵室(2)、付属建物 除染室・分析室 作業室(2)、付属建物 第2核燃料倉庫、付属建物 第3核燃料倉庫 貯蔵室(1)、付属建物 シリンダ洗浄棟 貯蔵室(3)		
機器名	SUS 容器		
変更内容			
員数			
般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
安全機能を有する施設の地盤			

表へ設－1 SUS容器 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ設－27	
添付表	別表へ設－1	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1 設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-2 金属容器（粉末） 仕様表（1/2）

許可との対応	許可番号（日付）	原規規発第 1711011 号（平成 29 年 11 月 1 日付）	
	設備・機器名称	{506} 粉末貯蔵設備金属容器（粉末） {508} 粉末貯蔵設備金属容器（粉末） {511} 粉末貯蔵設備金属容器（粉末） {515} 粉末貯蔵設備金属容器（粉末） {518} 粉末貯蔵設備金属容器（粉末） {530} 粉末貯蔵設備金属容器（粉末） {607} 洗浄残渣貯蔵設備金属容器（粉末）	
設置場所	工場棟 転換工場 転換加工室、工場棟 成型工場 ペレット加工室、加工棟 成型工場 ペレット加工室、付属建物 除染室・分析室 作業室(2)、付属建物 シリンダ洗浄棟 貯蔵室(3)		
機器名	金属容器（粉末）		
変更内容			
目録			
仕様			型式
			主要な構造材
			寸法（単位：mm）
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計（注）			取扱う核燃料物質の状態 核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表へ設－2 金属容器（粉末） 仕様表（2/2）

技術基準に基づく設計（注）	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ設－28	
添付表	別表へ設－2	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設－3 粉末一時貯蔵棚 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付) 設備・機器名称	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付) [517] 粉末貯蔵設備粉末一時貯蔵棚
設置場所		(1) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (2) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (3) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (4) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (5) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (6) 加工棟 成型工場 ペレット加工室
機器名		粉末一時貯蔵棚 (1) 粉末一時貯蔵棚 (1) (2) 粉末一時貯蔵棚 (2) (3) 粉末一時貯蔵棚 (3) (4) 粉末一時貯蔵棚 (4) (5) 粉末一時貯蔵棚 (5) (6) 粉末一時貯蔵棚 (6)
変更内容		
員数		
一般仕様	型式	
	主要な構造材	
	寸法 (単位: mm)	
	その他の構成機器	
	その他の性能	
技術基準に基づく設計 (注)	取扱う核燃料物質の状態	
	核燃料物質の臨界防止	
	火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤	

表へ設-3 粉末一時貯蔵棚 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
放射線管理施設		
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ配-1、図へ設-1、図へ設-2	
添付表	別表へ設-3	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1 設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-5 金属容器(粉末)用台車(3)仕様表(1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付)	
	設備・機器名称	(521) 粉末貯蔵設備金属容器(粉末)用台車(3)	
設置場所	(1) 加工棟 成型工場 ベレット加工室 (2) 加工棟 成型工場 ベレット加工室		
機器名	金属容器(粉末)用台車(3) (1) 金属容器(粉末)用台車(3)-1 (2) 金属容器(粉末)用台車(3)-2		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
			取扱う核燃料物質の状態
技術基準に基づく設計(注)			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤



表へ設－5 金属容器（粉末）用台車(3) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ設－4	
添付表	別表へ設－5	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-6 フードボックス(4) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	{522} 粉末貯蔵設備フードボックス	
設置場所	加工棟 成型工場 前室(2)		
機器名	フードボックス(4)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
技術基準に基づく設計(注)			その他の性能
			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
	安全機能を有する施設の地盤		

表へ設-6 フードボックス(4) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ配-1、図へ設-5	
添付表	別表へ設-6	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条~第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設上総技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設上総技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設上総技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-10 圧粉ペレット貯蔵棚 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	{564} CO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備圧粉ペレット貯蔵棚	
設置場所	加工棟 成型工場 ペレット加工室		
機器名	圧粉ペレット貯蔵棚		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表へ設-10 圧粉ペレット貯蔵棚 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図へ配-1、図へ設-11	
添付表	別表へ設-10	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-11 ペレットラインコンベア(1) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規登第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(565) CO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備ペレットラインコンベア	
設置場所	加工棟 成型工場 ペレット加工室		
機器名	ペレットラインコンベア(1)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計(注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表へ設-11 ペレットラインコンベア(1) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図へ配-1、図へ設-12	
添付表	別表へ設-11	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-12 ペレットラインコンベア(2) 仕様表(1/2)

許可との対応	許可番号(日付) 設備・機器名称	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付) (565) CO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備ペレットラインコンベア	
設置場所	加工棟 成型工場 ペレット加工室		
機器名	ペレットラインコンベア(2)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計(注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			大災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤



表へ設-12 ペレットラインコンベア(2) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図へ配-1、図へ設-13	
添付表	別表へ設-12	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号「設1」を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号「設1」を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号「設1」を示す。

表へ設－13 ペレットラインコンベア(3) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第 1711011 号(平成 29 年 11 月 1 日付)
	設備・機器名称	{567} L <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備ペレットラインコンベア
設置場所		加工棟 成型工場 ペレット加工室
機器名		ペレットラインコンベア(3)
変更内容		
員数		
一般仕様	型式	
	主要な構造材	
	寸法(単位:mm)	
	その他の構成機器	
	その他の性能	
技術基準に基づく設計(注)	取扱う核燃料物質の状態	
	核燃料物質の臨界防止	
	火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤	

表へ設-13 ペレットラインコンベア(3) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	別表へ設-13	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条~第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1 設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-14 焼結ペレット貯蔵棚 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号 (日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)	
	設備・機器名称	(566) U <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備焼結ペレット貯蔵棚	
設置場所	加工棟 成型工場 ペレット加工室		
機器名	焼結ペレット貯蔵棚		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法 (単位: mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計 (注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤

表へ設－14 焼結ペレット貯蔵棚 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ配－1、図へ設－14	
添付表	別表へ設－14	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1.1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-15 ポート（焼結）用台車(3) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号（日付）	原規規発第 1711011 号（平成 29 年 11 月 1 日付）
	設備・機器名称	{568} U <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備ポート（焼結）用台車(3)
設置場所		加工棟 成型工場 ペレット加工室
機器名		ポート（焼結）用台車(3)
変更内容		
員数		
一般仕様	型式	[REDACTED]
	主要な構造材	
	寸法（単位：mm）	
	その他の構成機器	
	その他の性能	
	取扱う核燃料物質の状態	
技術基準に基づく設計（注）	核燃料物質の臨界防止	[REDACTED]
	火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤	

表へ設－15 ボート（焼結）用台車(3) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計（注）	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図へ設－15	
添付表	別表へ設－15	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 [ ] 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-16 ボート(焼結)用台車(4) 仕様表(1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付)	
	設備・機器名称	(569) CO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備ボート(焼結)用台車(4)	
設置場所	加工棟 成型工場 ペレット加工室		
機器名	ボート(焼結)用台車(4)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計(注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
			安全機能を有する施設の地盤



表へ設－16 ボート（焼結）用台車(4) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計（注）	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図へ設－16	
添付表	別表へ設－16	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-17. 金属容器（ペレット）用台車(2) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付)	
	設備・機器名称	{570} UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備金属容器(ペレット)用台車(2)	
設置場所	加工棟 成型工場 ペレット加工室		
機器名	金属容器(ペレット)用台車(2)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
			取扱う核燃料物質の状態
技術基準に基づく設計(注)			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止
	安全機能を有する施設の地盤		

表へ設－17 金属容器（ペレット）用台車(2) 仕様表（2/2）

技術基準に基づく設計（注）	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
放射線管理施設		
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ設－17	
添付表	別表へ設－17	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-18 仕上りペレット一時貯蔵棚(1) 仕様表(1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付)	
	設備・機器名称	[571] U <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備仕上りペレット一時貯蔵棚	
設置場所	加工棟 成型工場 ペレット加工室		
機器名	仕上りペレット一時貯蔵棚(1)		
変更内容			
員数			
一般仕様			型式
			主要な構造材
			寸法(単位:mm)
			その他の構成機器
			その他の性能
技術基準に基づく設計(注)			取扱う核燃料物質の状態
			核燃料物質の臨界防止
			火災等による損傷の防止 安全機能を有する施設の地盤

表へ設-18 仕上りペレット一時貯蔵棚(1) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ配-1、図へ設-19	
添付表	別表へ設-18	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-19 仕上りペレット一時貯蔵棚(2) 仕様表(1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付)
	設備・機器名称	[571] CO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備仕上りペレット一時貯蔵棚
設置場所		加工棟 成型工場 ペレット加工室
機器名		仕上りペレット一時貯蔵棚(2)
変更内容		
員数		
一般仕様	型式	[REDACTED]
	主要な構造材	
	寸法(単位:mm)	
	その他の構成機器	
	その他の性能	
技術基準に基づく設計(注)	取扱う核燃料物質の状態	核燃料物質の臨界防止
	火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤	

表へ設-19 仕上りペレット一時貯蔵棚(2) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ配-1、図へ設-20	
添付表	別表へ設-19	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99 設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設-20 ペレットトレイ用台車(2) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第 1711011 号(平成 29 年 11 月 1 日付)
	設備・機器名称	{572} CO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備ペレットトレイ用台車(2)
設置場所		加工棟 成型工場 ペレット加工室
機器名		ペレットトレイ用台車(2)
変更内容		
員数		
一般仕様	型式	
	主要な構造材	
	寸法(単位:mm)	
	その他の構成機器	
	その他の性能	
技術基準に基づく設計 (注)	取扱う核燃料物質の状態	
	核燃料物質の臨界防止	
	火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤	



表へ設-20 ペレットトレイ用台車(2) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ設-21	
添付表	別表へ設-20	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条~第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設－24 燃料棒貯蔵棚 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付) 設備・機器名称	原規規発第 1711011 号(平成 29 年 11 月 1 日付) (587) 燃料棒貯蔵設備燃料棒貯蔵棚		
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室			
機器名	燃料棒貯蔵棚			
変更内容				
員数				
一般仕様			型式	
			主要な構造材	
			寸法(単位:mm)	
			その他の構成機器	
			その他の性能	
			取扱う核燃料物質の状態	
技術基準に基づく設計(注)			核燃料物質の臨界防止	
			火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤			

表へ設-24 燃料棒貯蔵棚 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計 (注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
非常用電源設備		
通信連絡設備		
その他事業許可で求める仕様		
添付図	図へ配-1、図へ設-24	
添付表	別表へ設-24	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1 設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99 設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

表へ設－25 ロッドチャンネル用台車(4) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第 1711011 号 (平成 29 年 11 月 1 日付)
	設備・機器名称	{588} 燃料棒貯蔵設備 ロッドチャンネル用台車(4)
設置場所	加工棟 成型工場 燃料棒溶接室	
機器名	ロッドチャンネル用台車(4)	
変更内容		
員数		
一般仕様	型式	
	主要な構造材	
	寸法(単位:mm)	
	その他の構成機器	
	その他の性能	
技術基準に基づく設計(注)	取扱う核燃料物質の状態	
	核燃料物質の臨界防止	
火災等による損傷の防止		

表へ設-25 ロッドチャンネル用台車(4) 仕様表 (2/2)

技術基準に基づく設計(注)	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
	その他事業許可で求める仕様	
添付図	図へ設-25	
添付表	別表へ設-25	

注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条～第31条は該当しない。  
 凡例 { } 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号、又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。

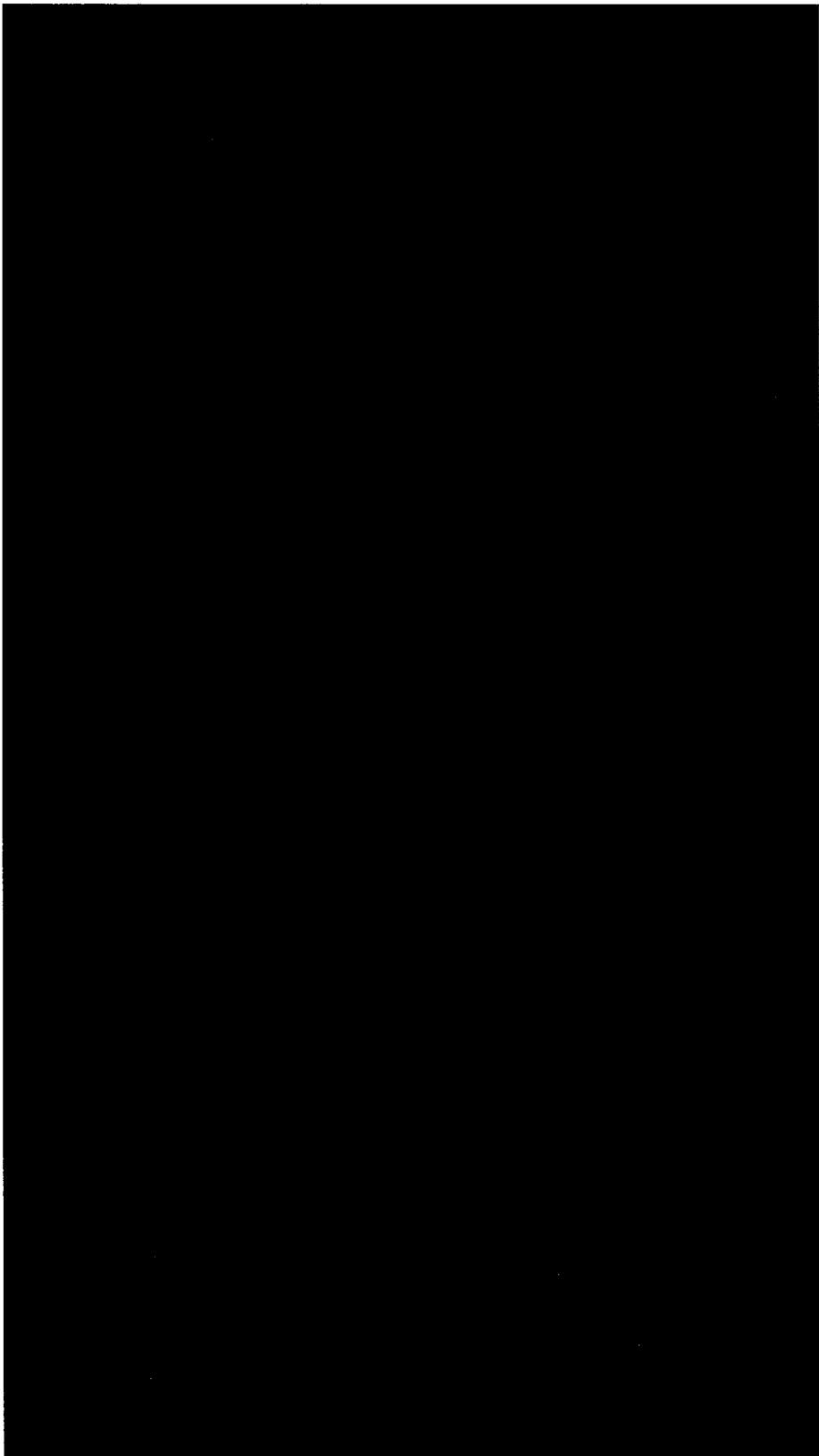
表リ設-1 保安秤量器(加工棟1)～(加工棟9) 仕様表 (1/2)

許可との対応	許可番号(日付)	原規規発第1711011号(平成29年11月1日付)
	設備・機器名称	[921] 付属設備秤量設備 [923] 付属設備秤
設置場所		(1) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (2) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (3) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (4) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 フードボックス(2)内 (5) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 フードボックス(3)内 (6) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 フードボックス(1)内 (7) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (8) 加工棟 成型工場 ペレット加工室 (9) 加工棟 成型工場 ペレット加工室
機器名		保安秤量器(加工棟1)～(加工棟9) (1) 保安秤量器(加工棟1) (2) 保安秤量器(加工棟2) (3) 保安秤量器(加工棟3) (4) 保安秤量器(加工棟4) (5) 保安秤量器(加工棟5) (6) 保安秤量器(加工棟6) (7) 保安秤量器(加工棟7) (8) 保安秤量器(加工棟8) (9) 保安秤量器(加工棟9)
変更内容		
員数		
仕様	型式	
	主要な構造材 寸法(単位:mm)	

表リ設-1 保安秤量器 (加工棟 1) ~ (加工棟 9) 仕様表 (2/2)

一般仕様	その他の構成機器	-
	その他の性能	
技術基準に基づく設計 (注)	取扱う核燃料物質の状態	
	核燃料物質の臨界防止	
	火災等による損傷の防止	
	安全機能を有する施設の地盤	
	地震による損傷の防止	
	津波による損傷の防止	
	外部からの衝撃による損傷の防止	
	人の不法な侵入等の防止	
	溢水による損傷の防止	
	材料及び構造	
	閉じ込めの機能	
	遮蔽	
	換気	
	核燃料物質等による汚染の防止	
	安全機能を有する施設	
	搬送設備	
	警報設備等	
	安全避難通路等	
	核燃料物質の貯蔵施設	
	廃棄施設	
	放射線管理施設	
	非常用電源設備	
	通信連絡設備	
その他事業許可で求める仕様		
添付図	-	

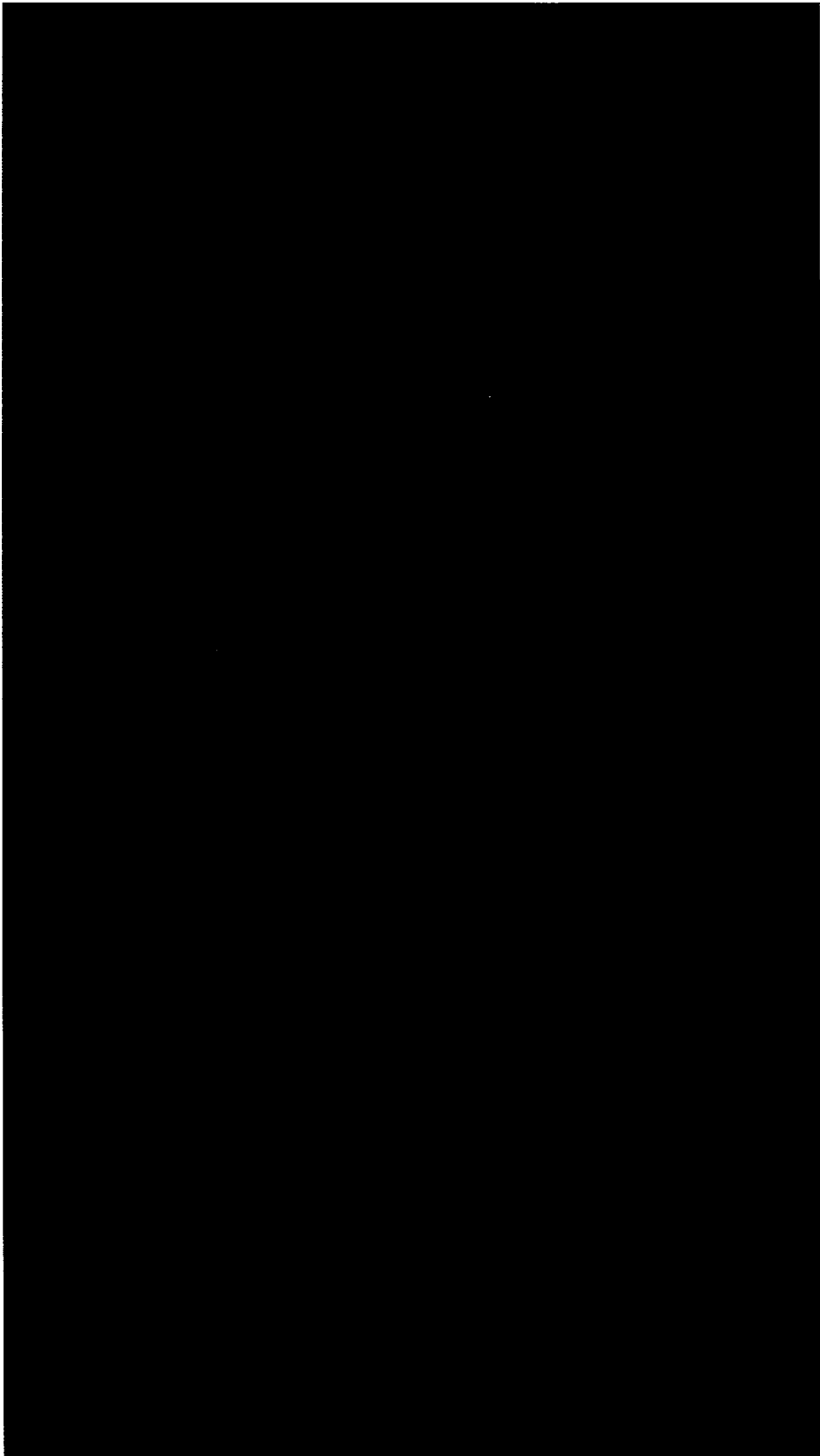
注 加工施設の設計及び工事の方法の技術基準に関する規則第三章 重大事故等対処施設 第18条~第31条は該当しない。  
 凡例 [ ] 内に示す数字：事業変更許可申請書の「表 安全機能を有する施設の安全機能一覧」における該当機器の番号を示す。  
 [ ] 内に示す数字：設工認技術基準の条番号、項番号、及び設計番号。又はその他事業許可で求める仕様に関する設計番号を示す。  
 (例) [4.1-設1]は、設工認技術基準第4条第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [5.2.1-設1]は、設工認技術基準第5条の2第1項に対する設計番号 設1を示す。  
 [99-設1.1]は、その他事業許可で求める仕様に関する設計番号 設1を示す。



敷地内建物配置図	1
名称	図入建一1
図番	

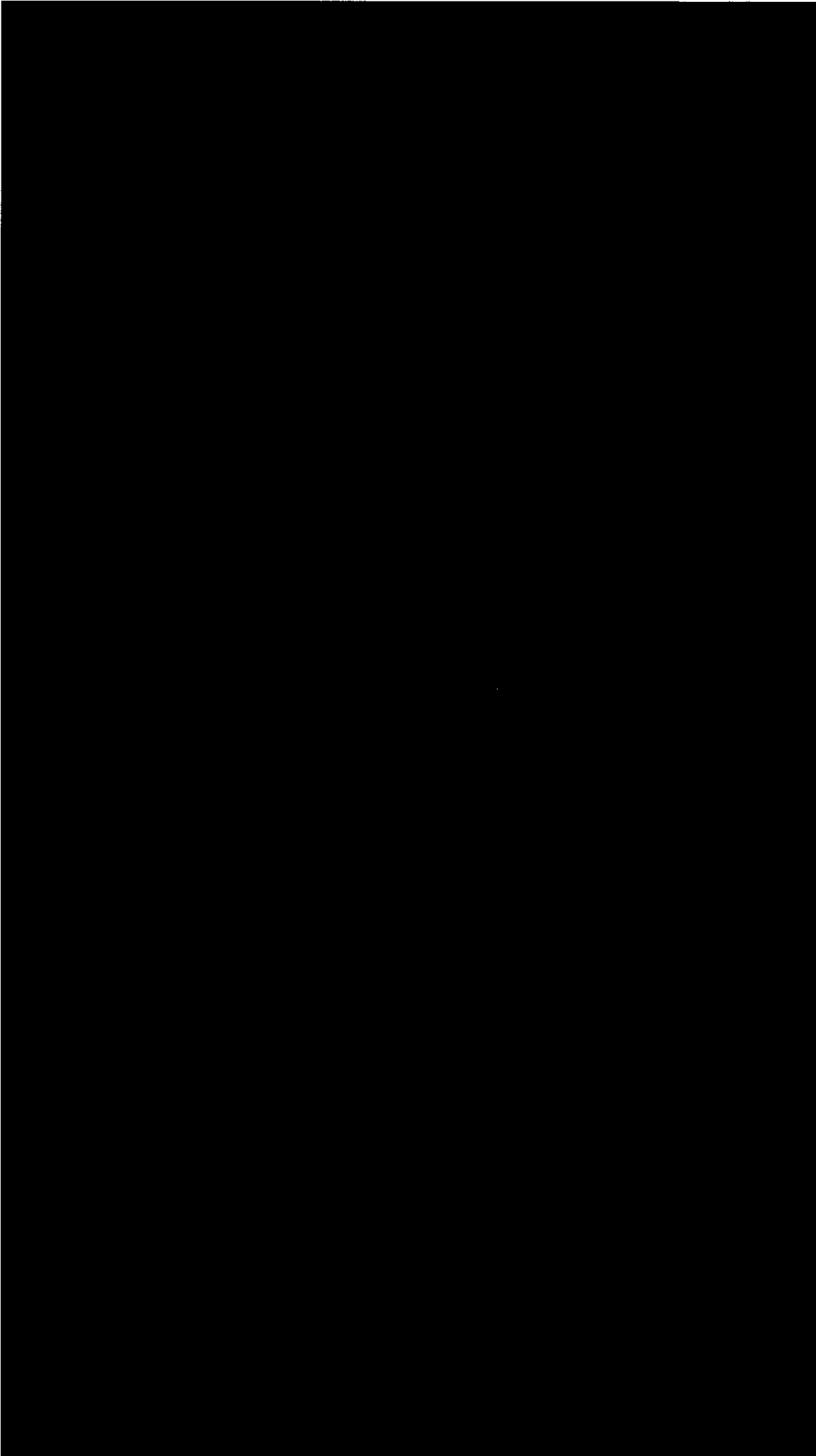


名称	被覆施設 機器配置図	
	図二配一1	加工棟 成型工場

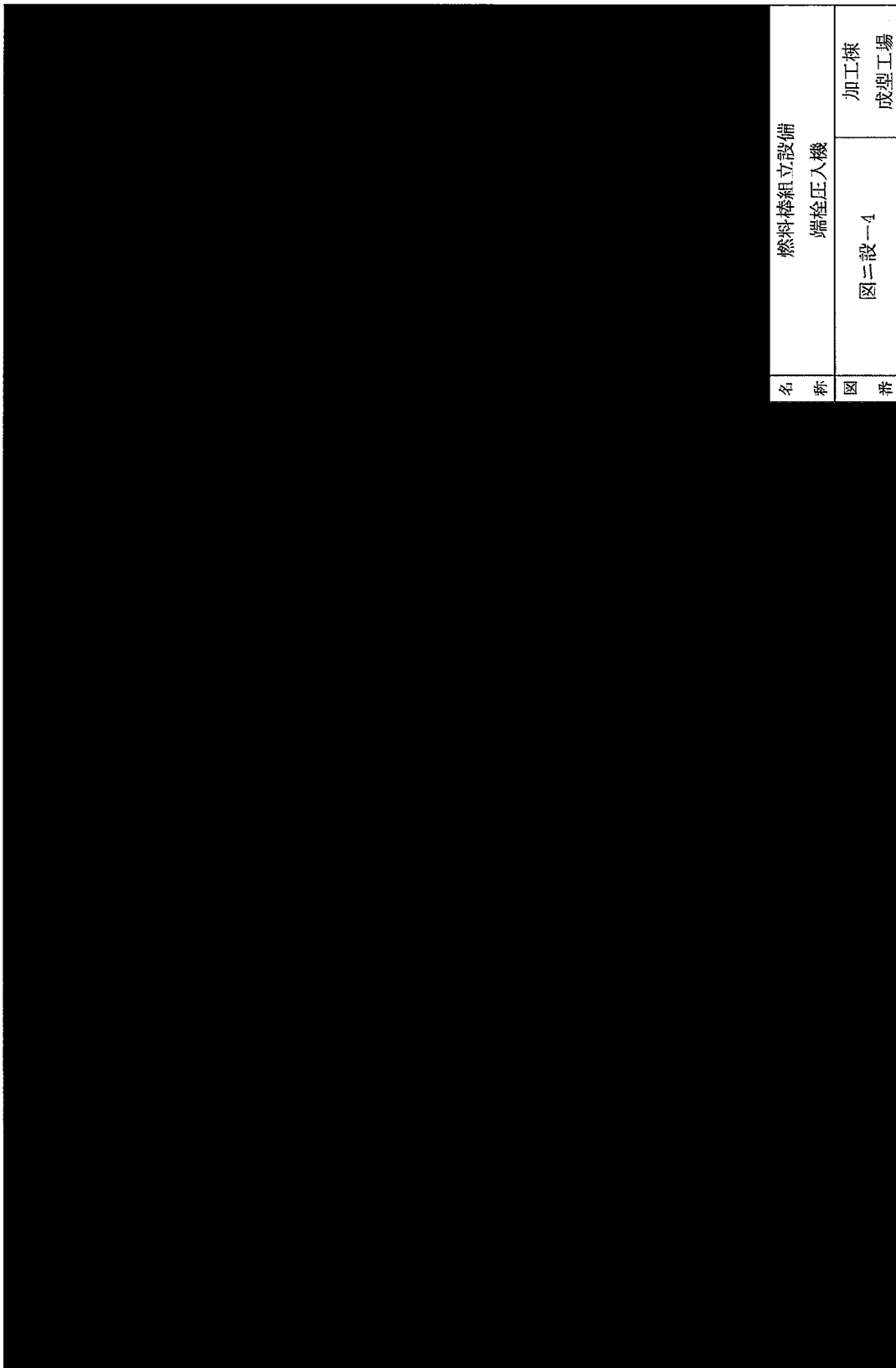


名	燃料棒組立設備
称	ペレット乾燥機 (1) (2)
図	図ニ設一1
番	加工棟 成型工場

	燃料棒組立設備 プレート挿入機	加工棟 成型工場
	図ニ設-2	
名称	図	番

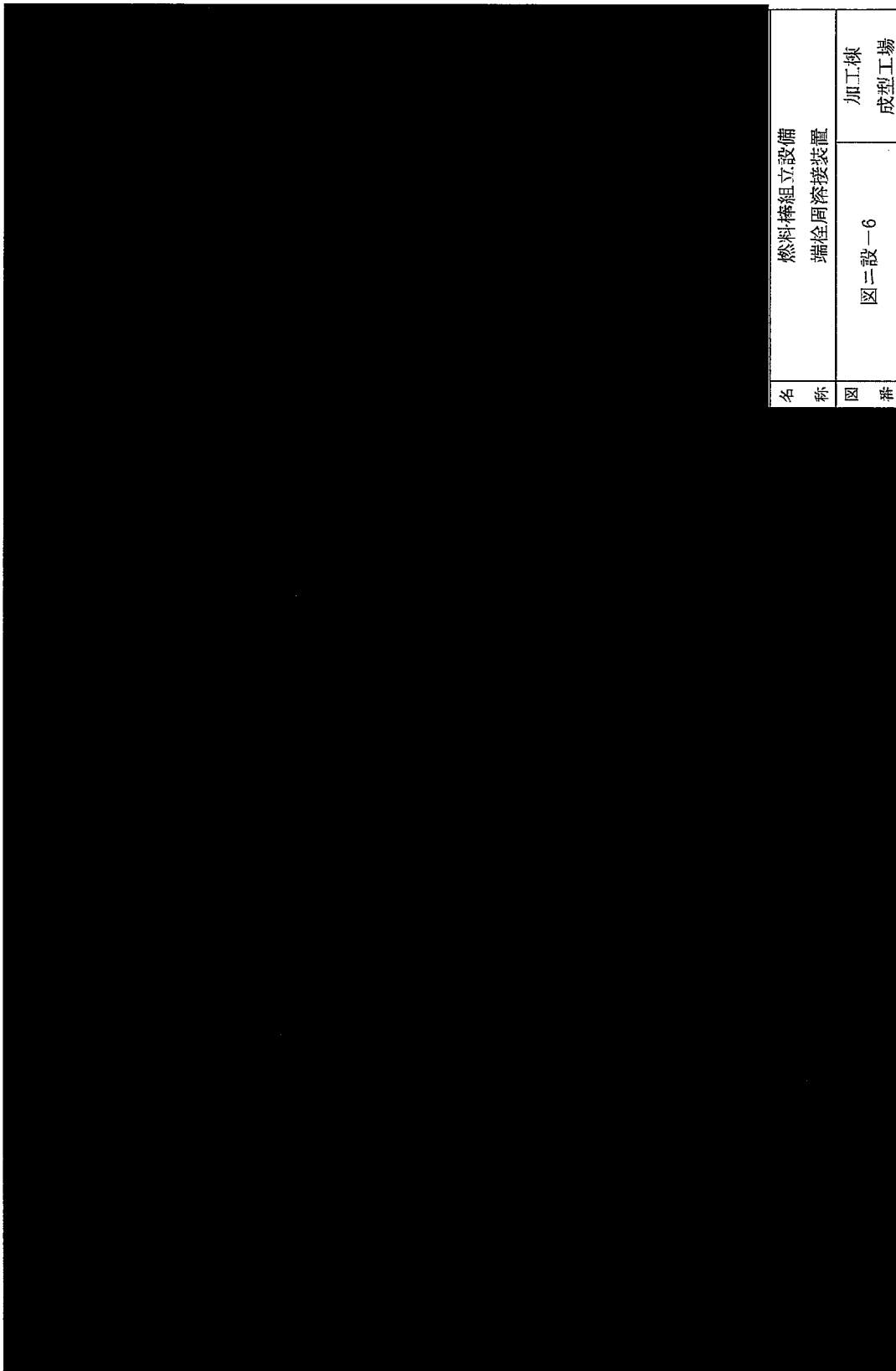


名称	燃料棒組立設備 ペレットトレイ用台車 (4)	
図番	図ニ設-3	加工棟 成型工場

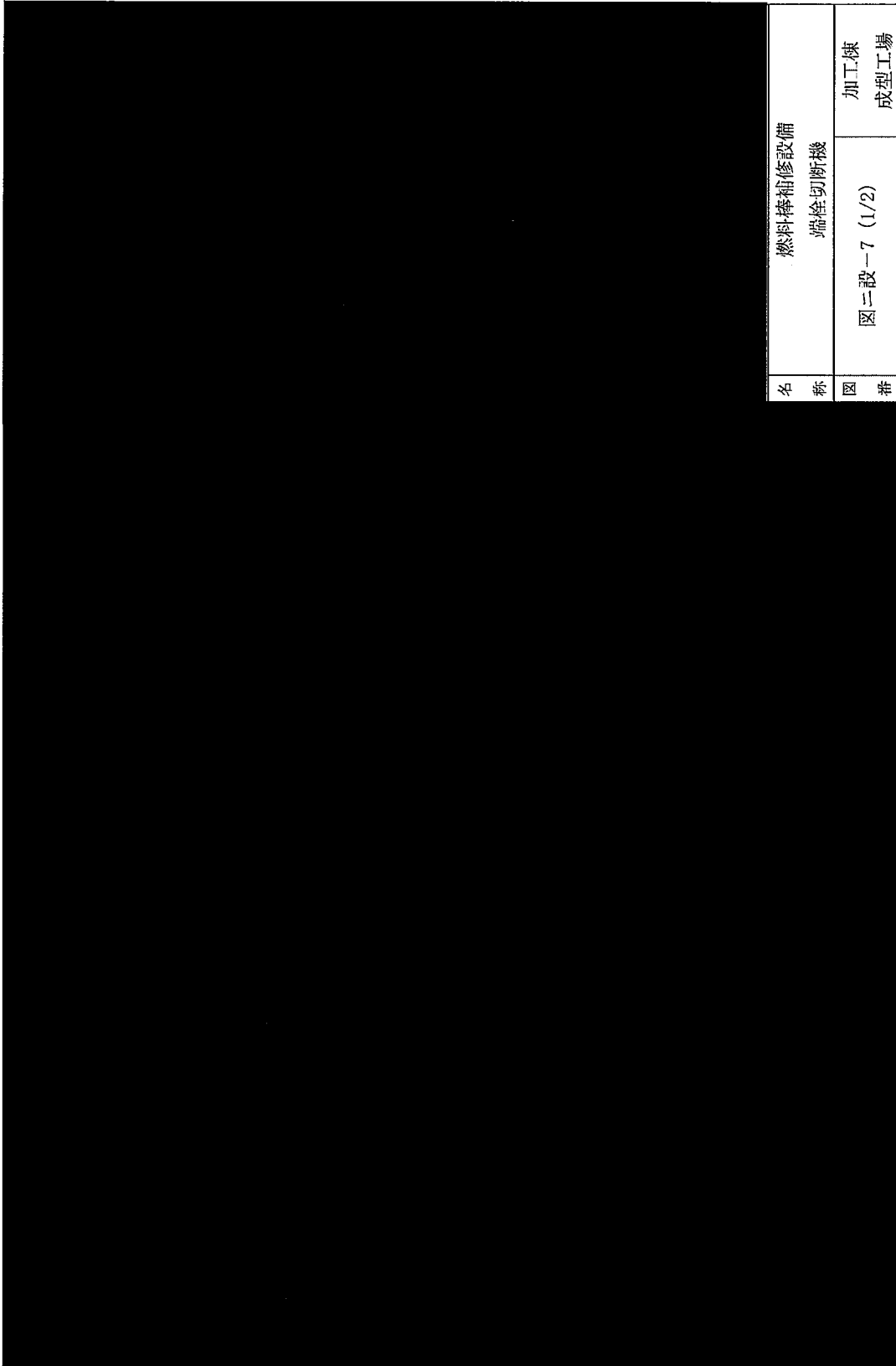


名	燃料棒組立設備 端栓圧入機
称	
図	図二設-4
番	

	燃料棒組立設備 He 加圧溶接装置	
	加工棟	成型工場
名称	図二設-5	
図番		

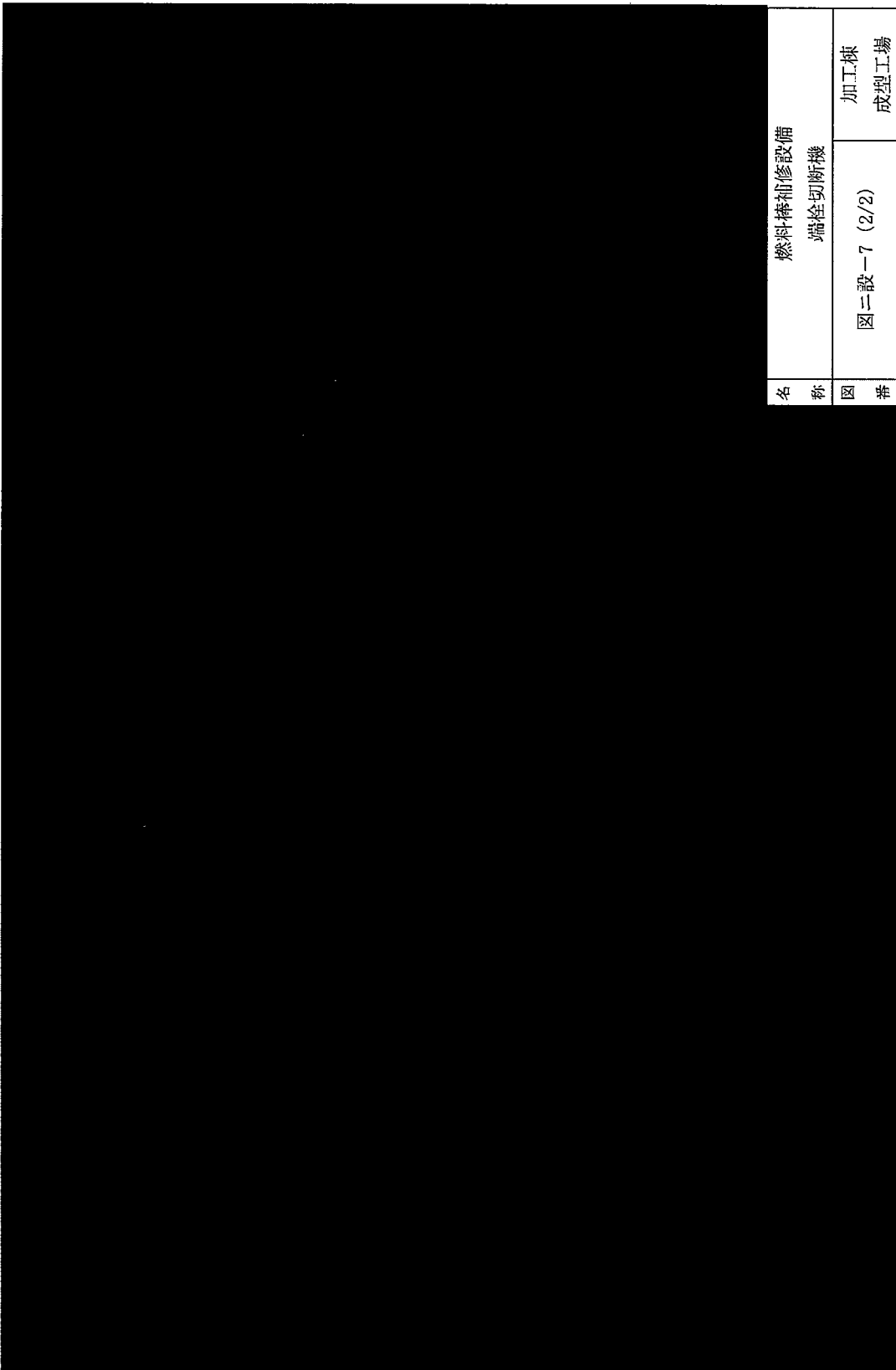


名称	燃料棒組立設備 端栓周密接装置	加工棟 成型工場
図番	図二設-6	

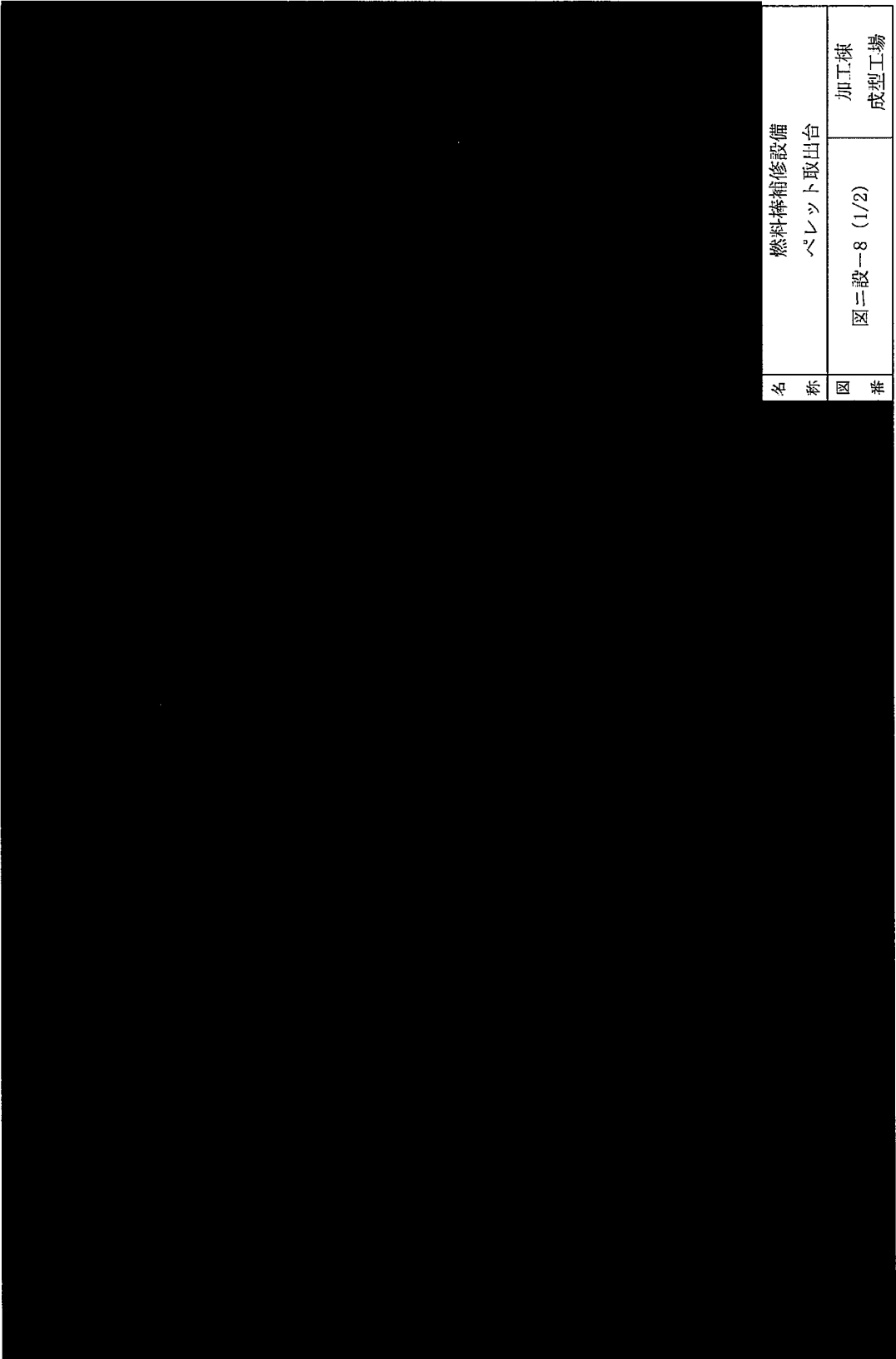


名称	燃料棒補修設備 端栓切断機
図番	図二設-7 (1/2) 加工棟 成型工場





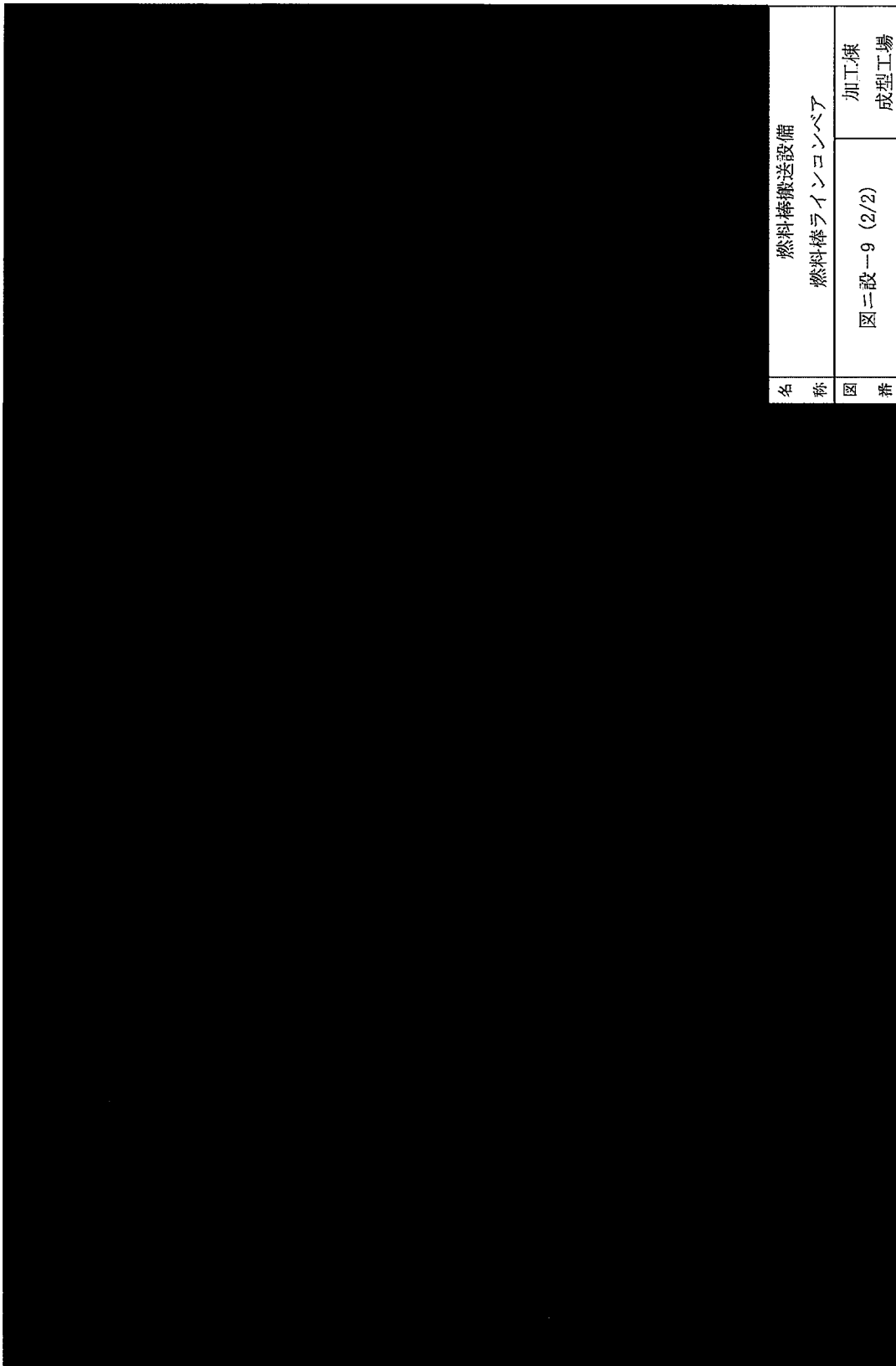
名称	燃料棒補修設備 端栓切断機
図番	加工棟 成型工場
図二設一七 (2/2)	



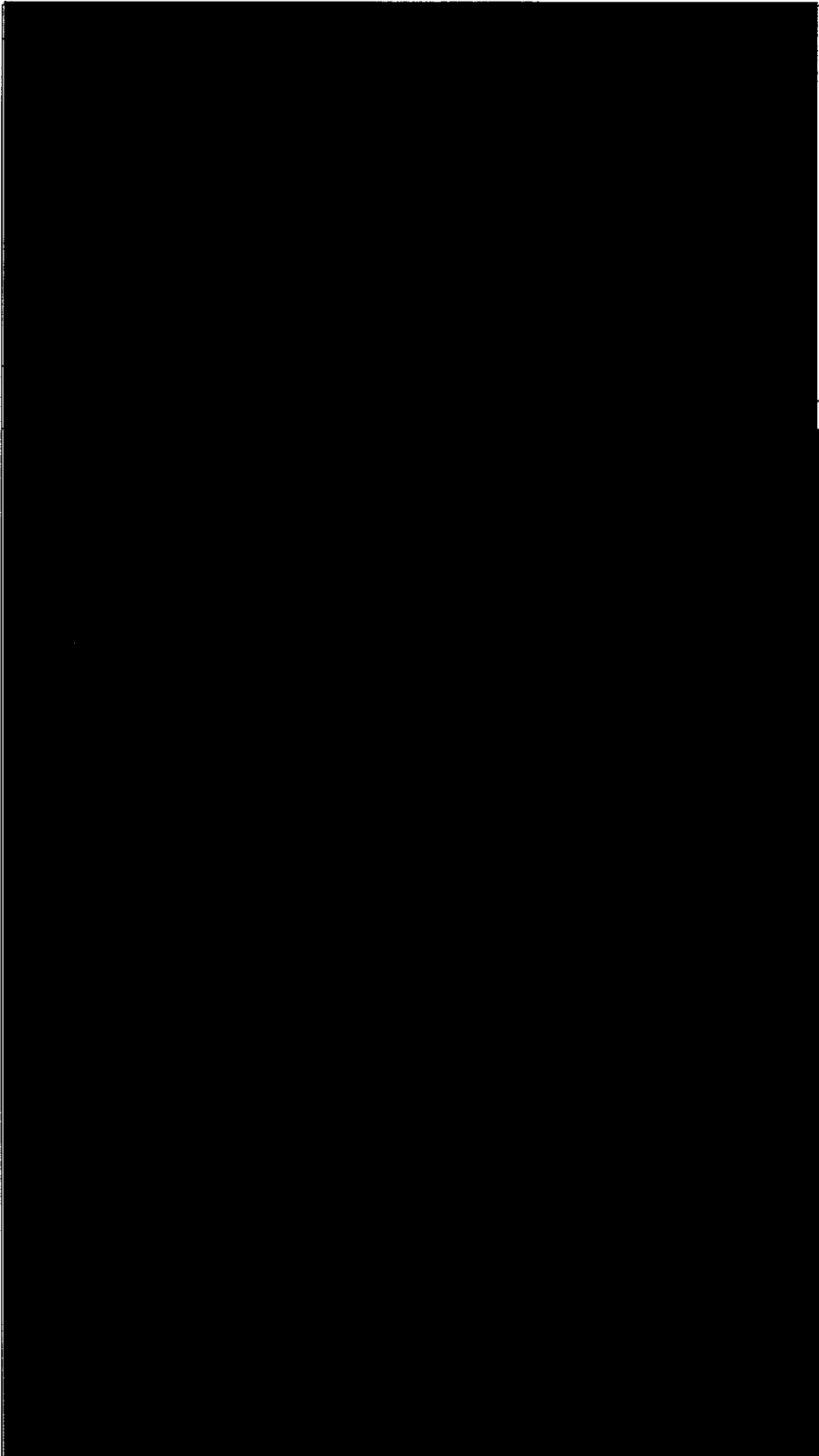
名称	燃料棒補修設備 ペレット取出台
図番	図ニ設-8 (1/2) 加工棟 成型工場

名称	燃料棒補修設備 ペレット取出台	
	図ニ設-8 (2/2)	加工棟 成型工場

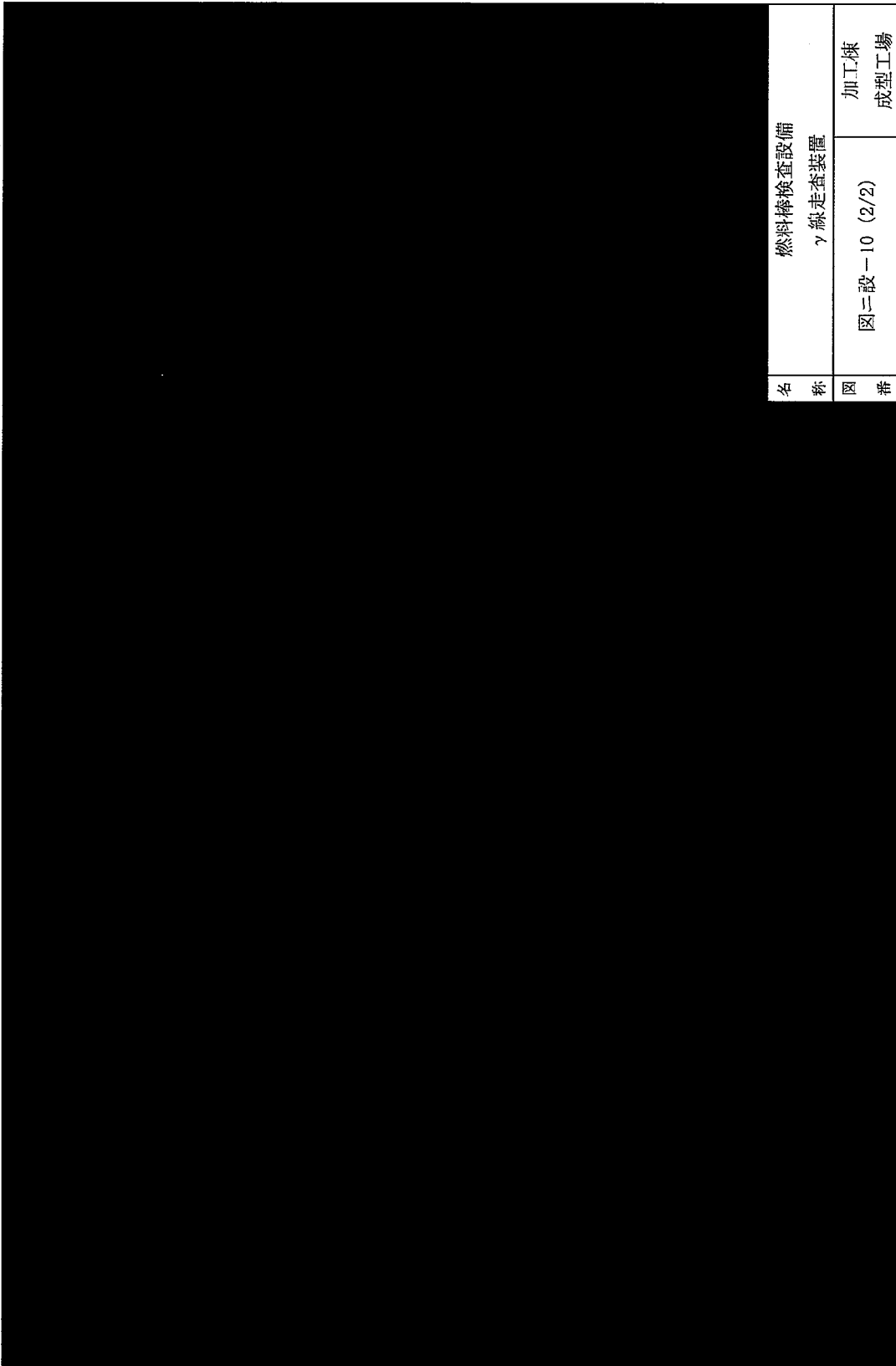
名称	燃料棒搬送設備
	燃料棒ライコンベンア
図番	図ニ設-9 (1/2)
	加工棟 成型工場



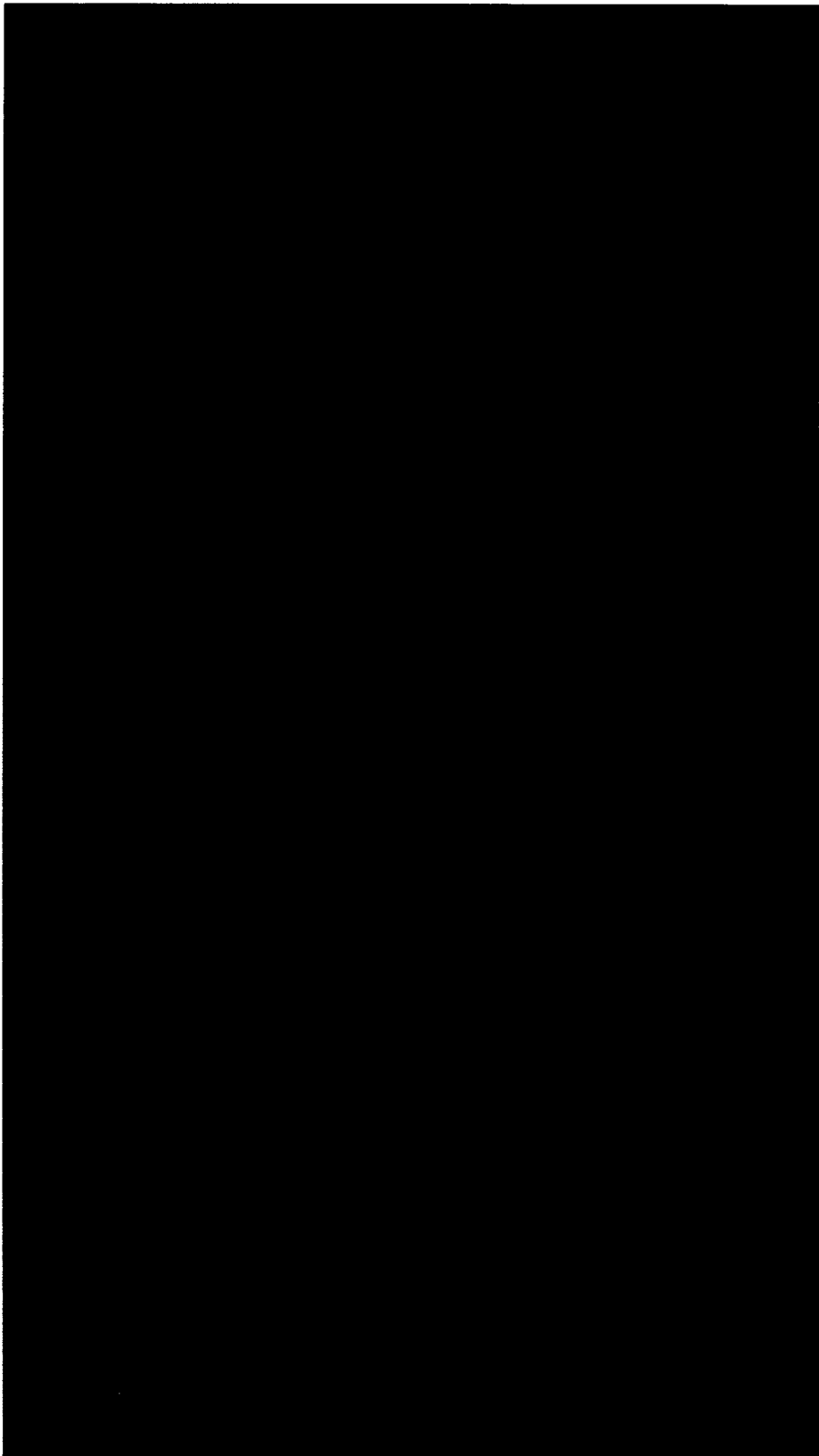
名称	燃料棒搬送設備 燃料棒ライコンベア	
図番	図ニ設-9 (2/2)	加工棟 成型工場



燃料棒検査設備 γ線走査装置	加工棟 成型工場
名 称	図二設一10 (1/2)
名 称	図 番

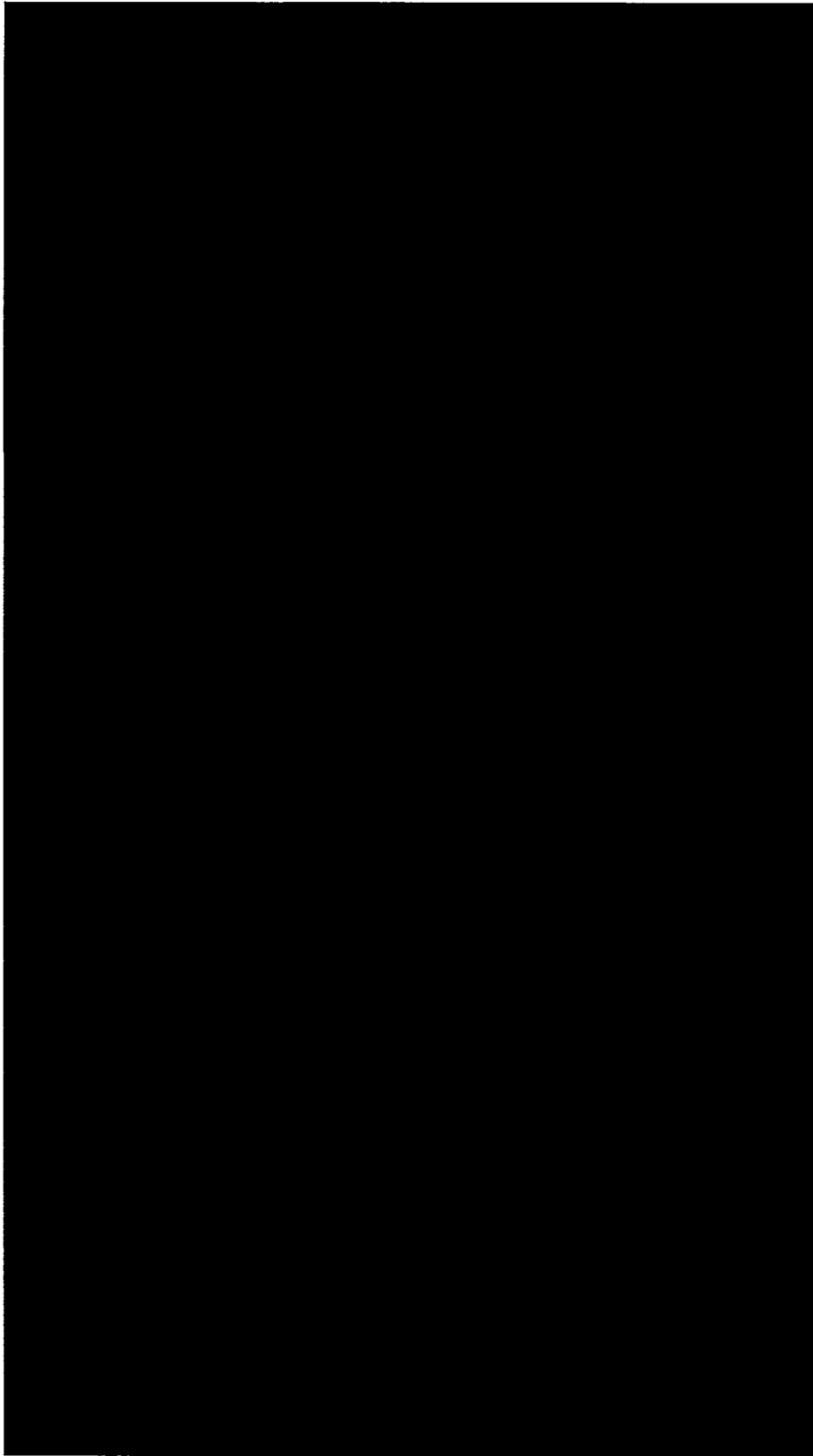


名	燃料棒検査設備
称	γ線走査装置
図	図二設一〇 (2/2)
番	加工棟 成型工場



名	燃料棒検査設備 スタック台
図	図ニ設-11 (1/2) 加工棟 成型工場



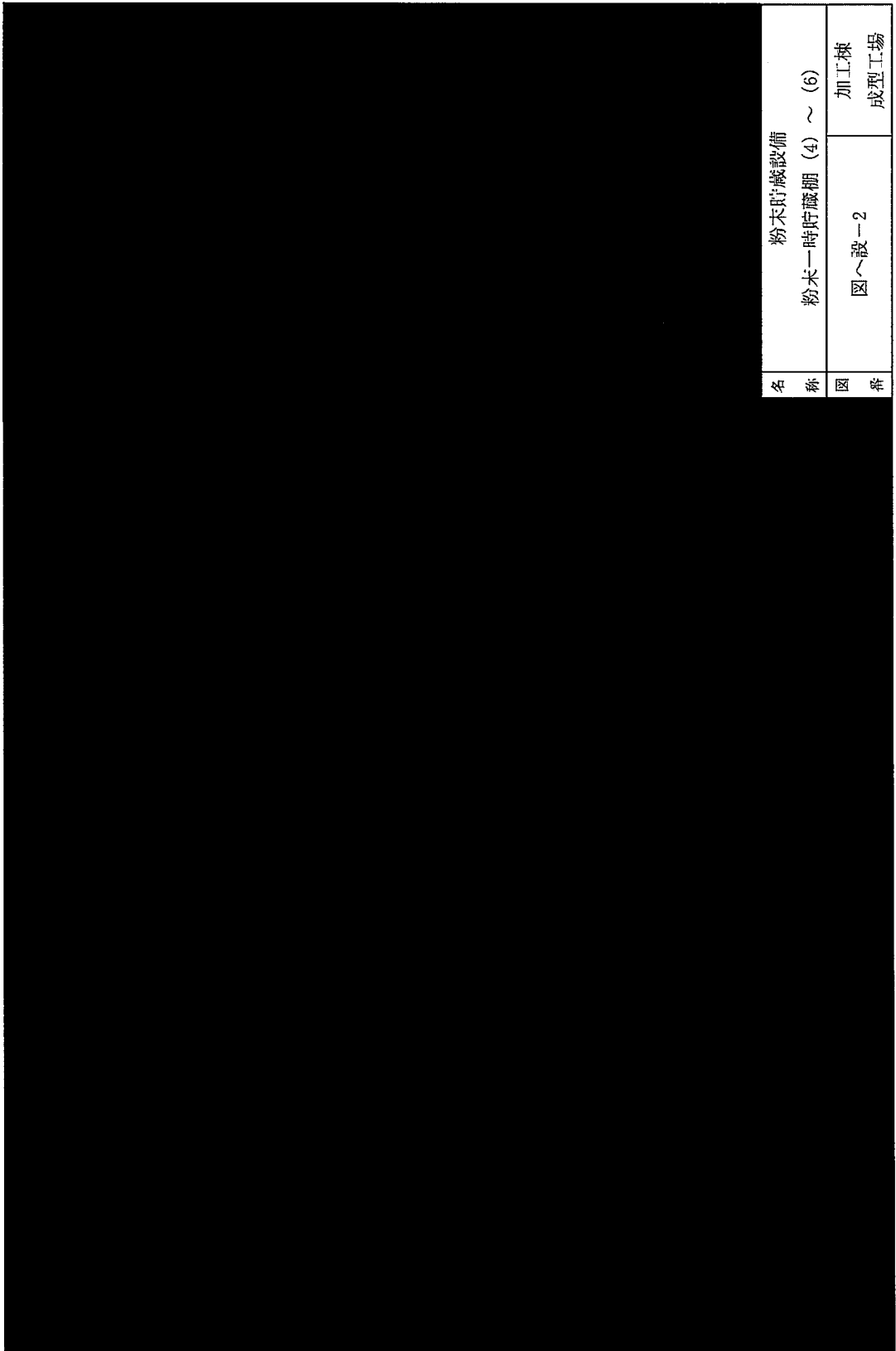


名 称	燃料棒検査設備 スタック台	
図 番	図ニ設-11 (2/2)	加工棟 成型工場

	核燃料物質の貯蔵施設 機器配置図	
	図～配一1 (1/2)	加工棟 成型工場
名 称		
図 番		

名称	核燃料物質の貯蔵施設 機器配置図	
	図へ配一1 (2/2)	加工棟 成型工場

	粉末貯蔵設備 粉末一時貯蔵棚 (1) ~ (3)	加工棟 成型工場
	図 設 - 1	
名 称		
図 番		



名称	粉末貯蔵設備	
図番	粉末一時貯蔵棚 (4) ~ (6)	加工棟
	図~設-2	成型工場

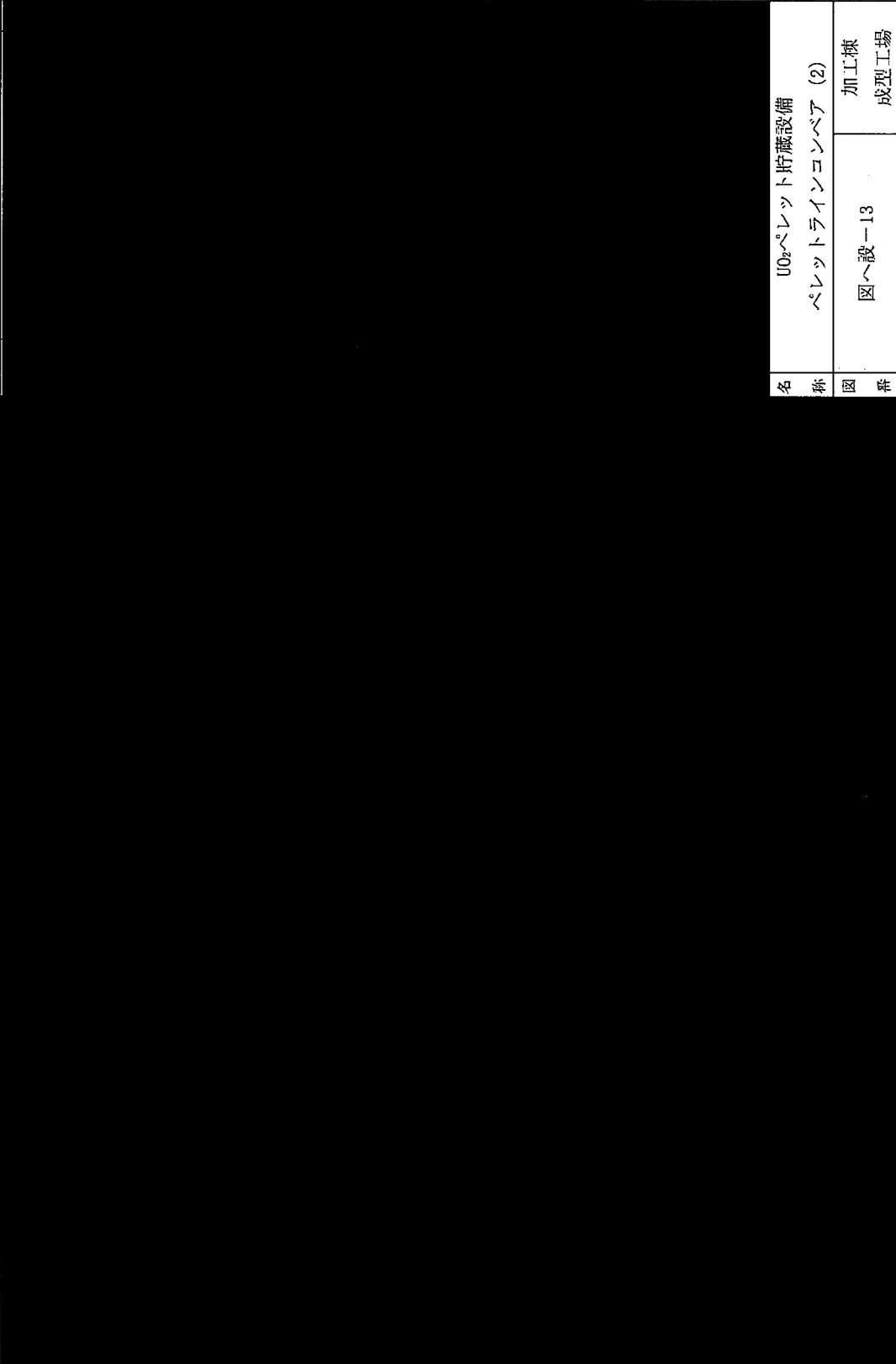
名称	粉末貯蔵設備
	金属容器 (粉末) 用台車 (3) - 1、2
図番	図へ設-4
	加工棟 成型工場

	粉未貯蔵設備	
	フードボックス (4)	加工棟 成型工場
名称	図へ設-5	図番

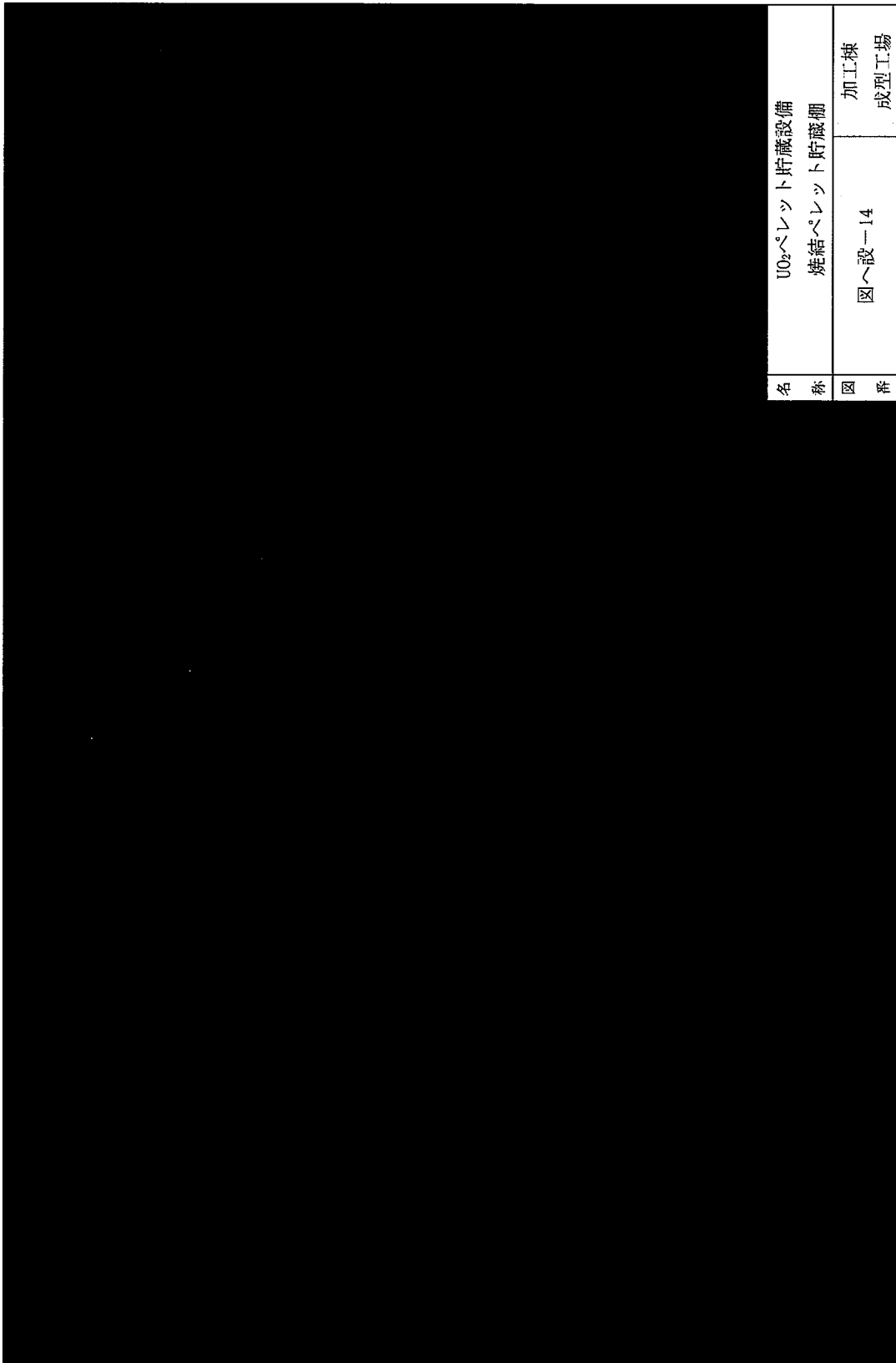
	名称	U02ペレット貯蔵設備 庄粉ペレット貯蔵棚	加工棟 成型工場
	図番	図へ設－11	



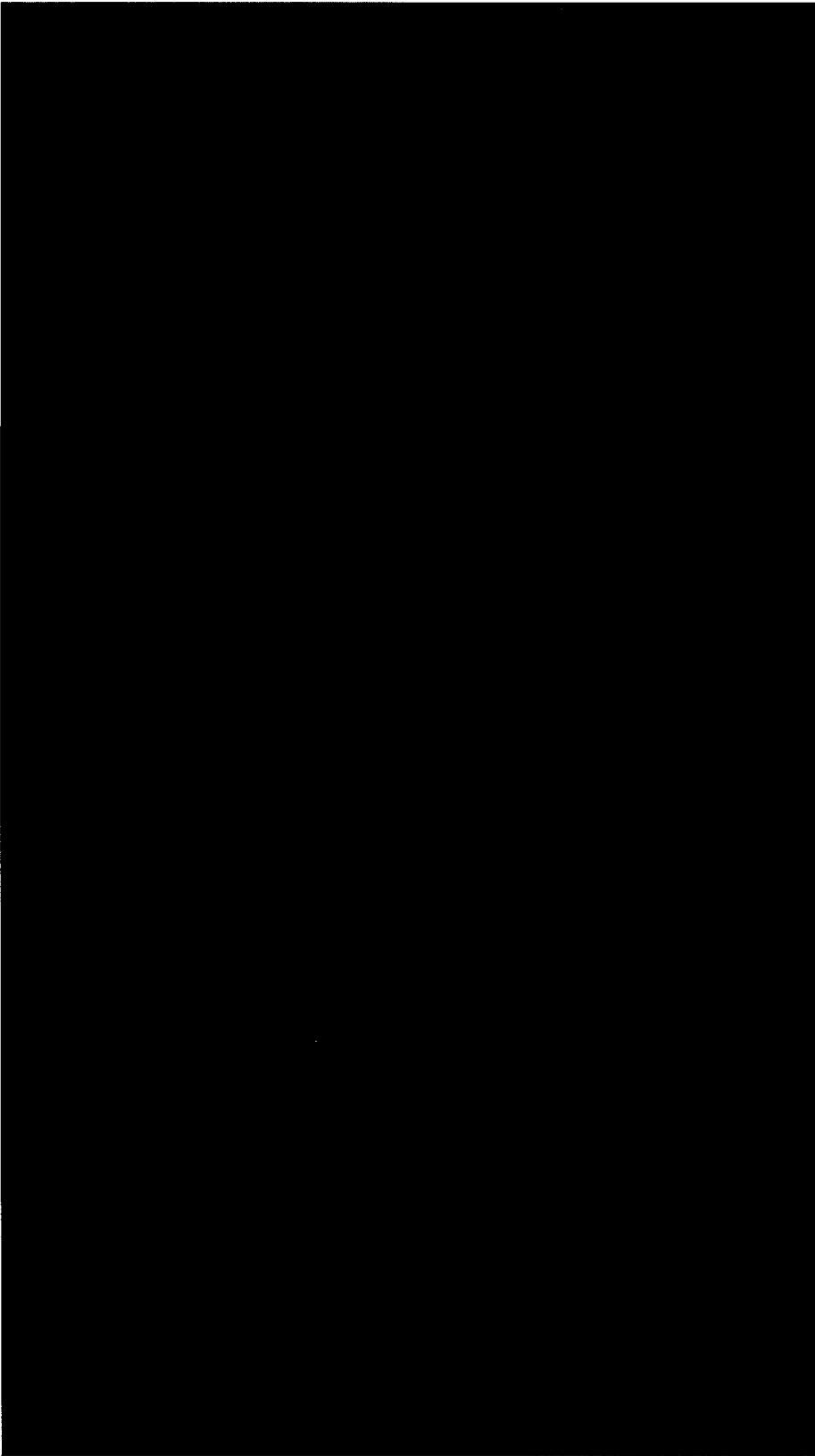
	名称	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備 ペレットライコンベア (1)	
	図番	図へ設-12	加工棟 成型工場



名 称	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備 ペレットライコンベンア (2)	
	図 番	加工棟 成型工場 図へ設-13

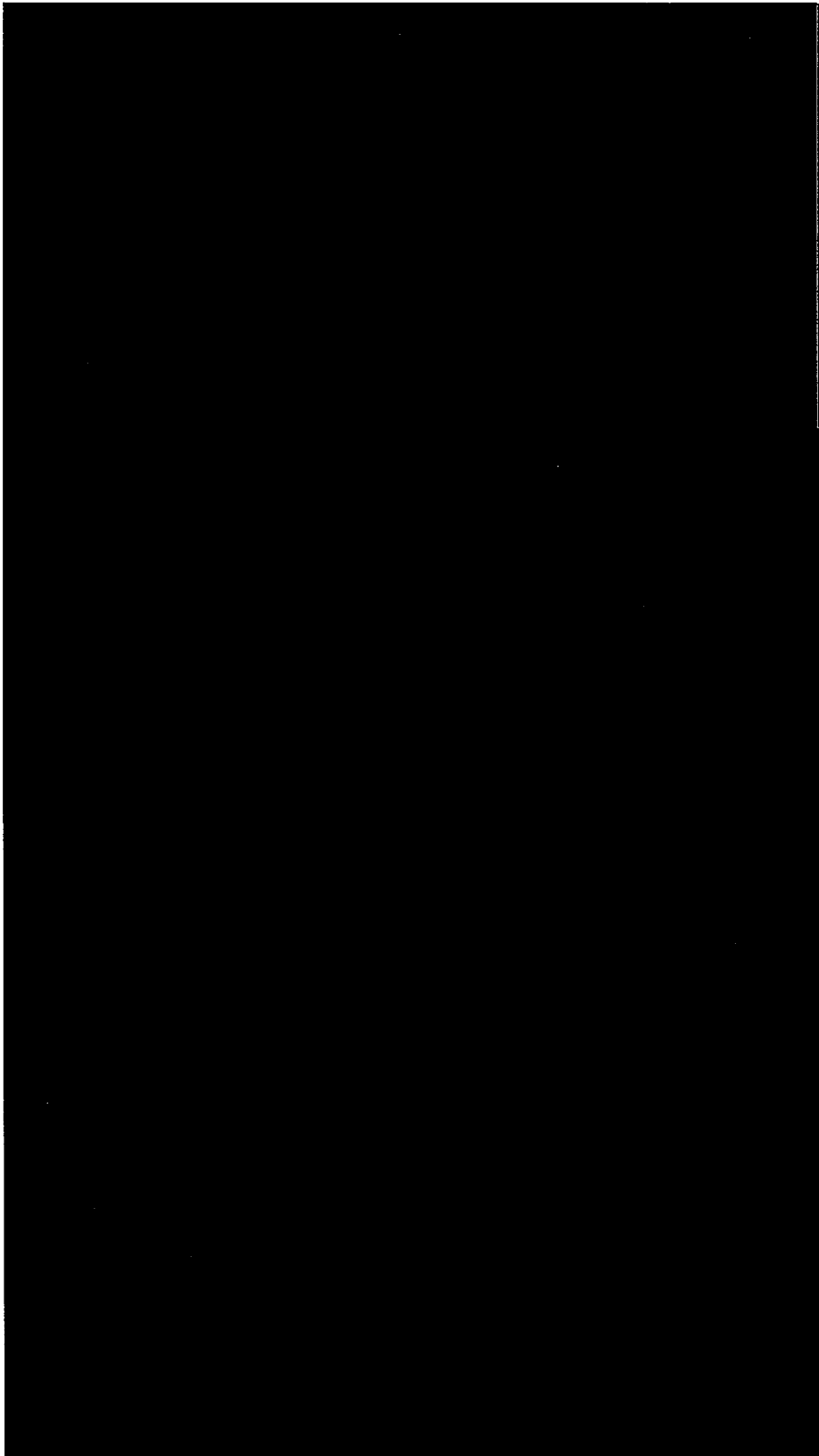


名	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備
称	焼結ペレット貯蔵棚
図	図へ設－14
番	加工棟 成型工場

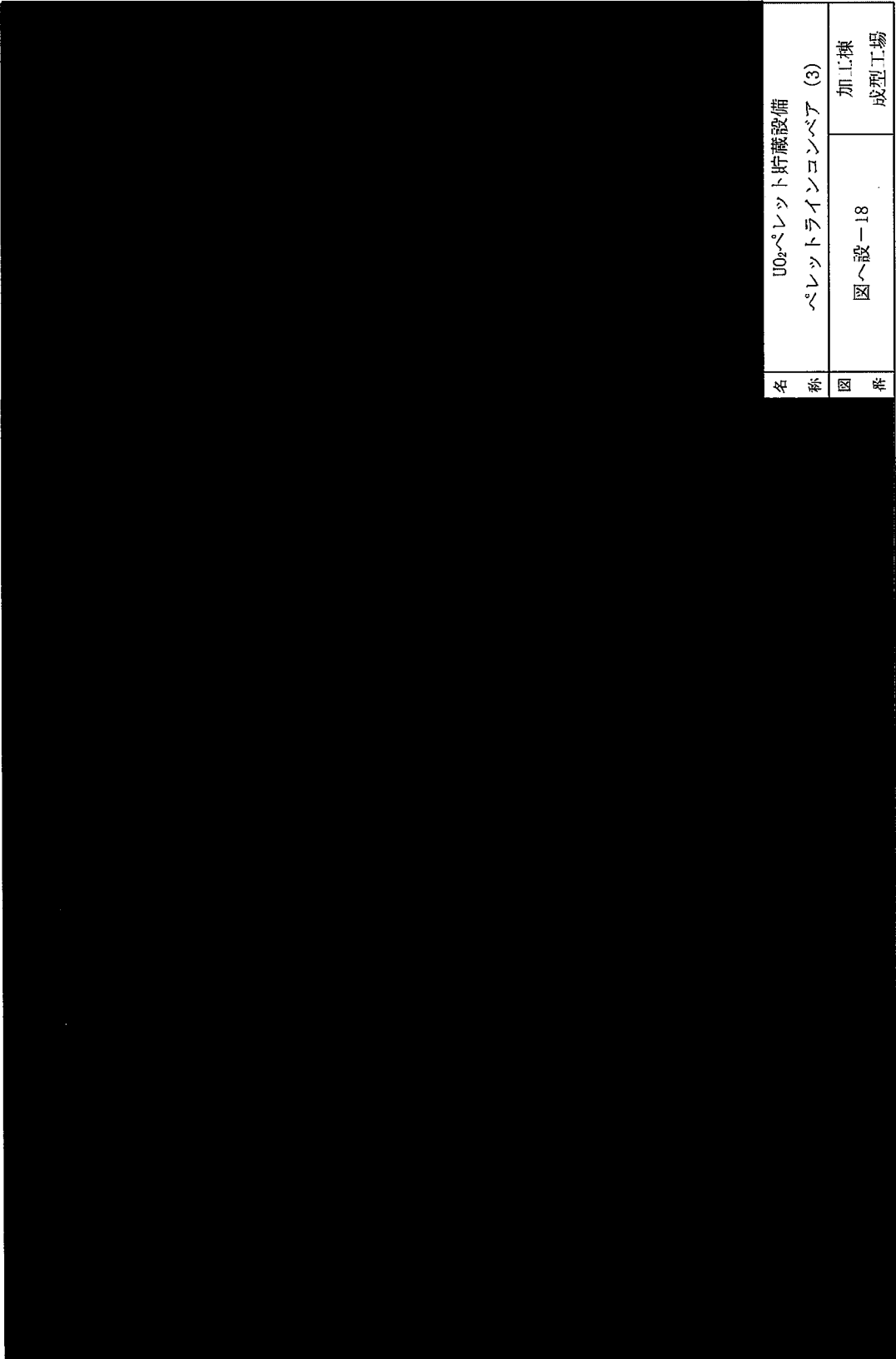


名 称	U02ペレット貯蔵設備 ボート (焼結) 用台車 (3)
図 番	図へ設-15 加工棟 成型工場

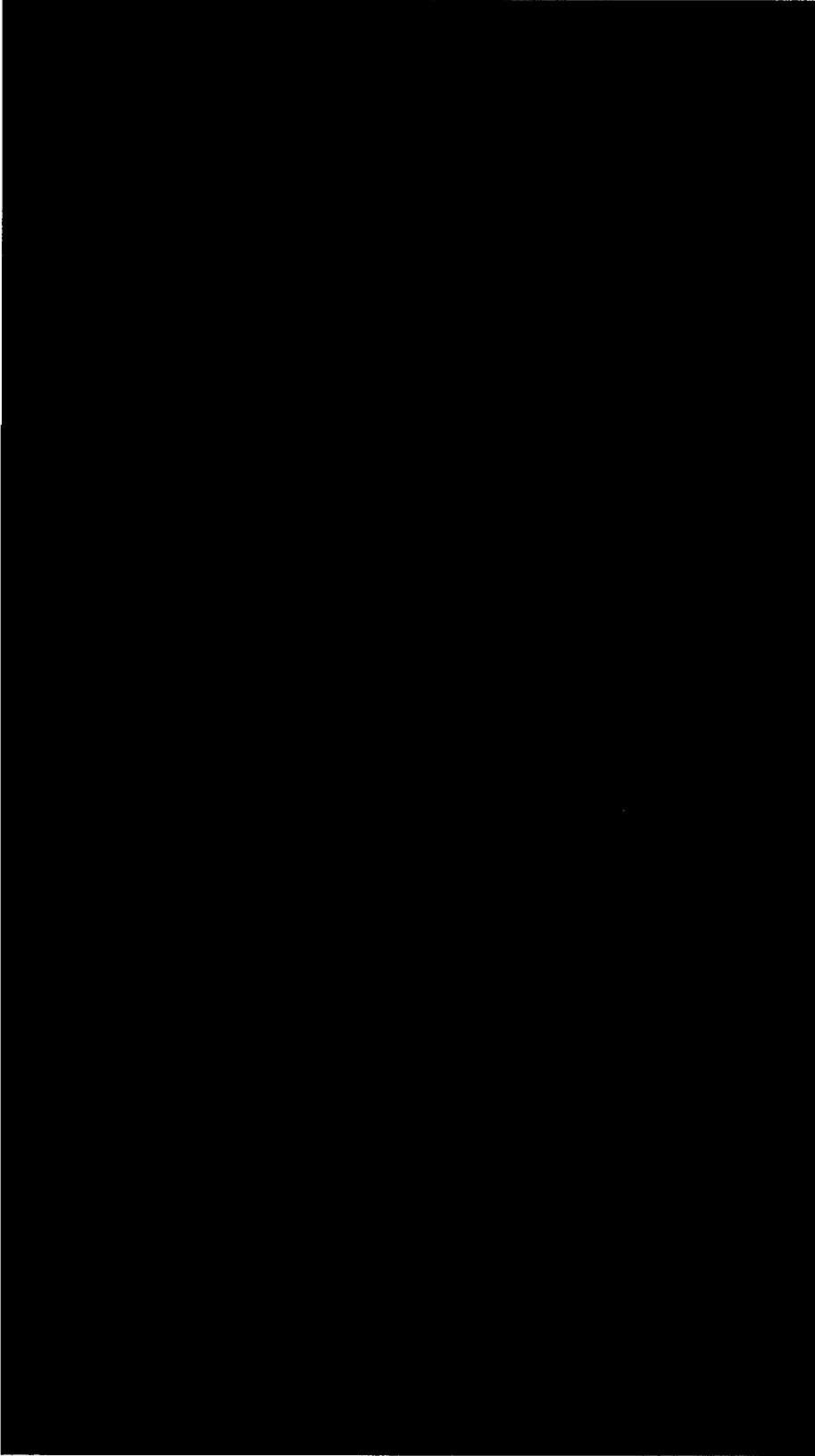
名称	U02ペレット貯蔵設備	
	ボート(焼結)用台車(4)	
図番	図へ設-16	加工棟 成型工場



名称	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備 金属容器 (ペレット) 用台車 (2)
図番	図へ設-17 加工棟 成型工場



名称	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備 ペレットライコンベア (3)
図番	図へ設-18 加工棟 成型工場

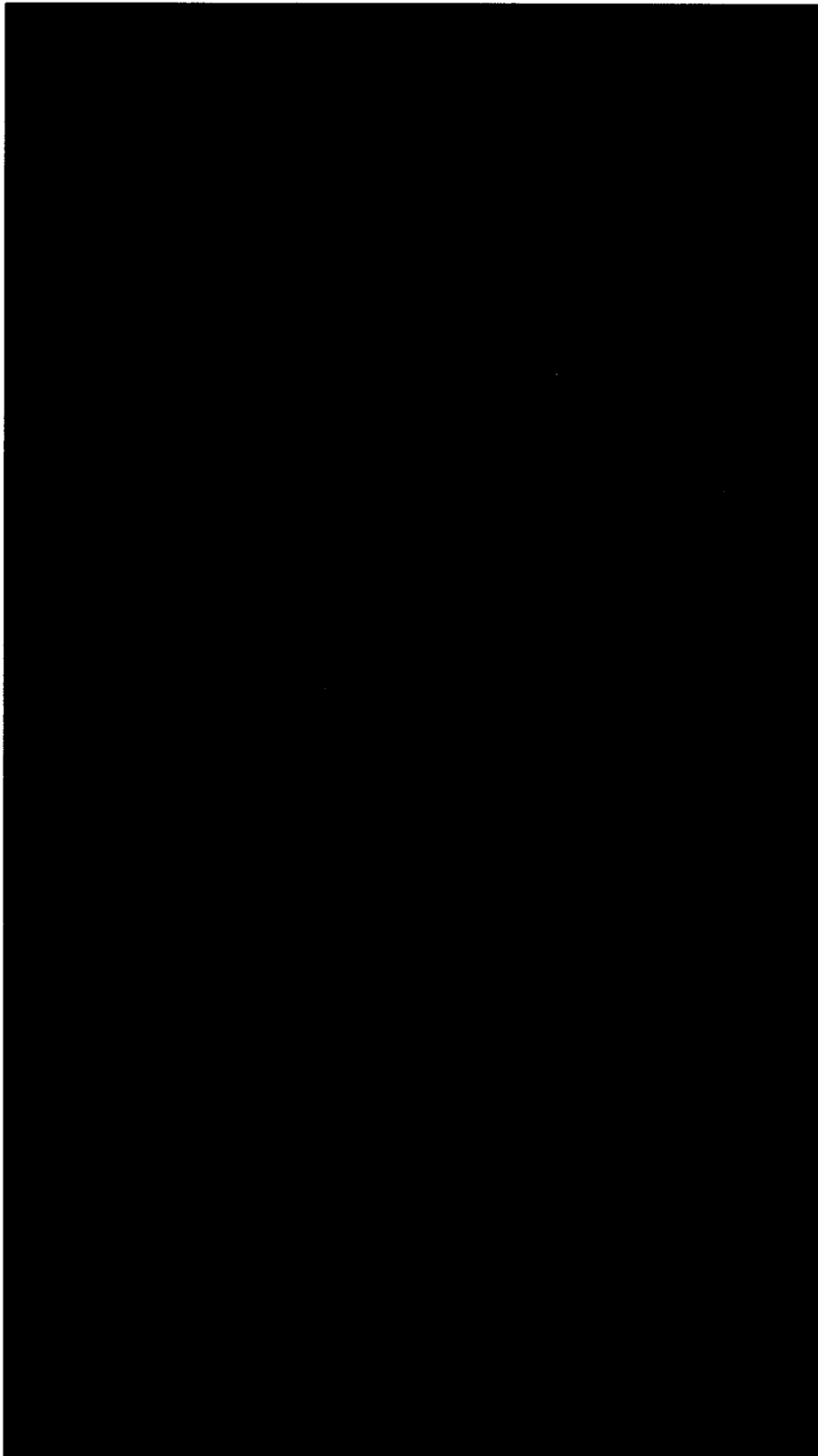


名称	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備 仕上りペレット一時貯蔵棚 (1)
図番	図へ設-19 加工棟 成型工場

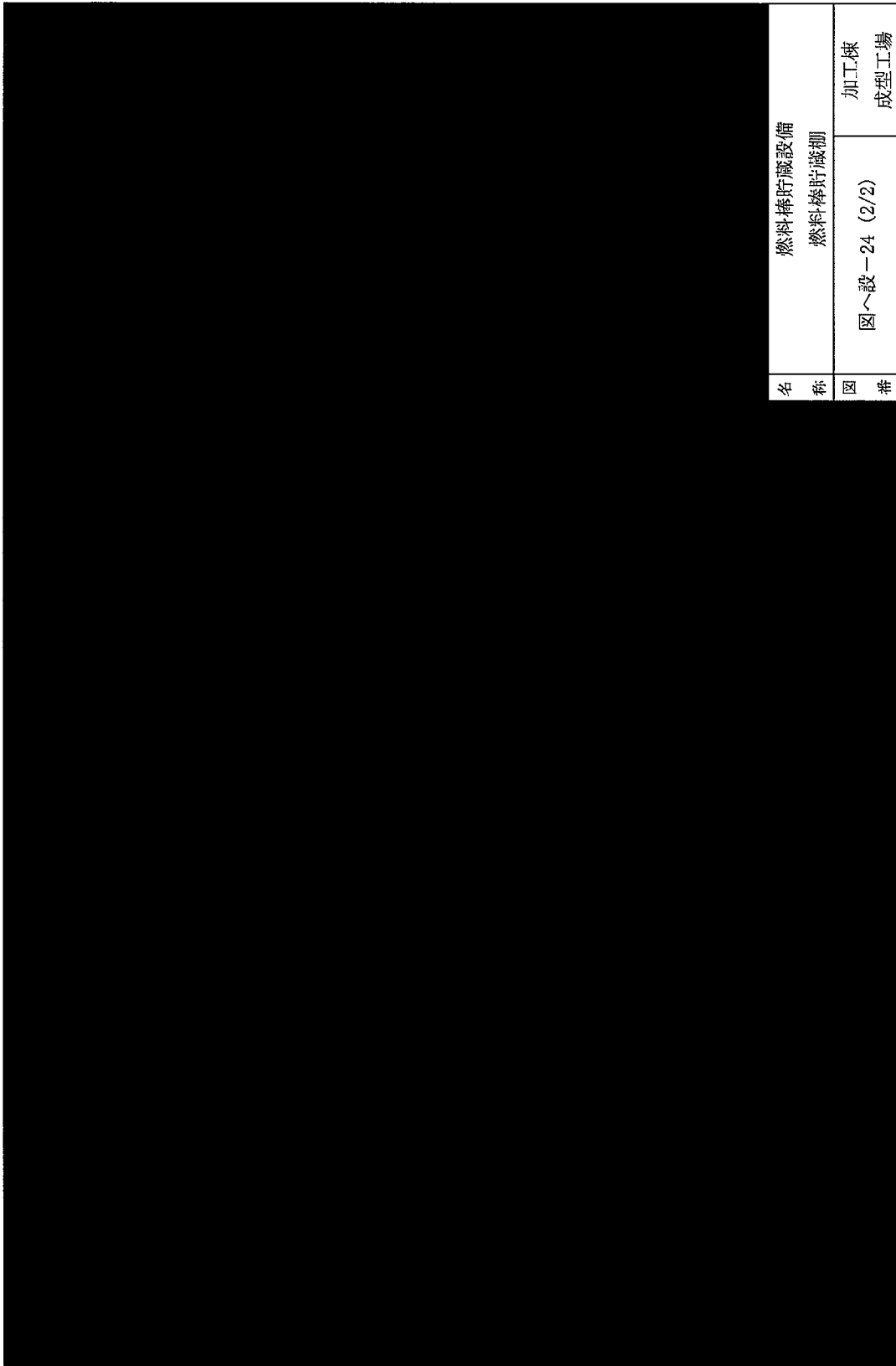


	名称	UO <sub>2</sub> ペレット貯蔵設備 仕上りペレット一時貯蔵棚(2)	
	図番	図へ設-20	加工棟 成型工場

	名称	U02ペレット貯蔵設備 ペレットトレイ用台車 (2)	加工棟 成型工場
	図番	図へ設-21	

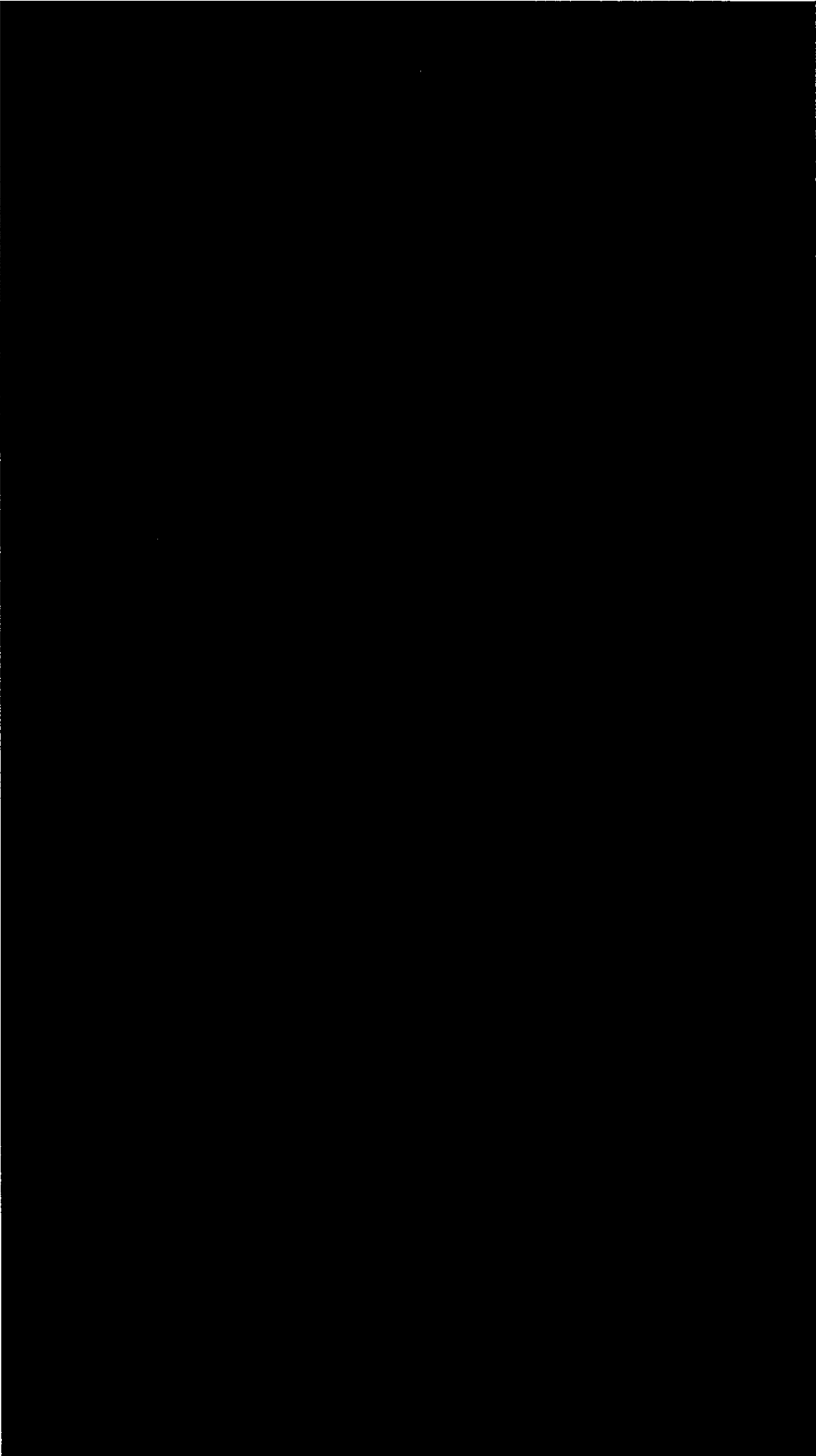


名称	燃料棒貯蔵設備 燃料棒貯蔵棚	加工棟 成型工場
図番	図へ設－24 (1/2)	

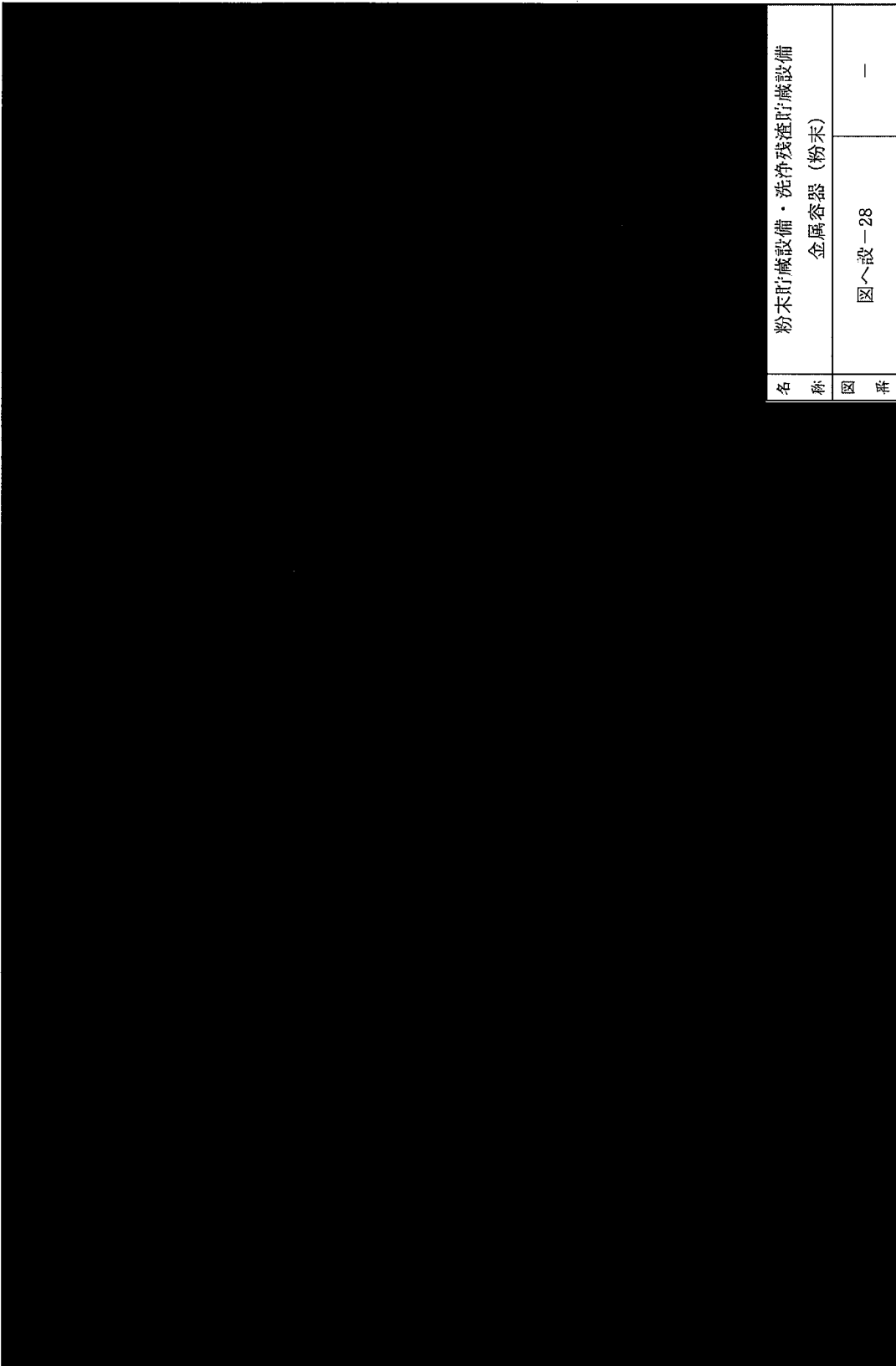


名称	燃料棒貯蔵設備 燃料棒貯蔵棚	図へ設-24 (2/2)	加工棟 成型工場
----	-------------------	--------------	-------------

	燃料棒貯蔵設備	
	ロッドチャンネル用台車 (4)	加工棟 成型工場
名称	図番	図番
	図番	図番



粉末貯蔵設備・洗淨殘渣貯蔵設備	SUS 容器	-
名称	図	番
-	図	設-27



名称	粉末貯蔵設備・洗淨残渣貯蔵設備 金属容器 (粉末)	
図番	図〓設-28	-

三菱原子燃料株式会社  
使用前検査成績書  
(その 2－3)

[被覆施設]

[核燃料物質の貯蔵施設]

[その他の加工施設]

原子力規制委員会



使用 前 検 査 成 績 書			
申請者及び事業所名	三菱原子燃料株式会社		
検 査 範 囲	被覆施設 ペレット乾燥機(1)(2)、ペレット挿入機、 ペレットトレイ用台車(4)、端栓圧入機、 He 加圧溶接装置、端栓周溶接装置、端栓切断機、 ペレット取出台、燃料棒ラインコンベア、 γ線走査装置、スタック台 核燃料物質の貯蔵施設 SUS 容器、金属容器(粉末)、粉末一時貯蔵棚(1)～(6)、 金属容器(粉末)用台車(3)-1(3)-2、フードボックス(4)、 圧粉ペレット貯蔵棚、ペレットラインコンベア(1)～(3)、 焼結ペレット貯蔵棚、ボート(焼結)用台車(3)(4)、 金属容器(ペレット)用台車(2)、 仕上りペレット一時貯蔵棚(1)(2)、 ペレットトレイ用台車(2)、燃料棒貯蔵棚、 ロッドチャンネル用台車(4) その他の加工施設 保安秤量器(加工棟1)～(加工棟9)		
検 査 場 所	三菱原子燃料株式会社 茨城県那珂郡東海村大字舟石川622番地1		
申請年月日及び申請番号	平成30年7月4日 三原燃第18-0394号		
検 査 項 目	検 査 年 月 日	結 果	摘 要
別紙-2のとおり	別紙-1のとおり	別紙-2のとおり	別紙-2のとおり
原子力検査官	別紙-1のとおり		
検査立会責任者(役職名)	別紙-1のとおり		
備 考	設工認申請書に記載されている核燃料物質の加工の事業に関する規則第3条の6第4号に基づく加工施設の性能検査をもって終了とする。		

別紙-1

検査年月日	原子力検査官	検査立会責任者 (役職名)	特記事項
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			

被覆施設			
検査項目	検査年月日	結果	摘要
材料検査	年 月 日		別紙-3、4 のとおり
員数検査	年 月 日		別紙-5、6 のとおり
配置検査	年 月 日		別紙-7、8 のとおり
据付検査	年 月 日		別紙-9、10 のとおり
外観検査	年 月 日		別紙-11、12 のとおり
面速検査	年 月 日		別紙-13、14 のとおり
設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査	年 月 日		別紙-33、34 のとおり

核燃料物質の貯蔵施設			
検 査 項 目	検 査 年 月 日	結 果	摘 要
材 料 検 査	年 月 日		別紙－１５、１６ のとおり
員 数 検 査	年 月 日		別紙－１７、１８ のとおり
配 置 検 査	年 月 日		別紙－１９、２０ のとおり
据 付 検 査	年 月 日		別紙－２１、２２ のとおり
外 観 検 査	年 月 日		別紙－２３、２４ のとおり
臨 界 防 止 検 査	年 月 日		別紙－２５、２６ のとおり
設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査	年 月 日		別紙－３３、３４ のとおり

その他の加工施設			
検 査 項 目	検 査 年 月 日	結 果	摘 要
材 料 検 査	年 月 日		別紙-27、28 のとおり
員 数 検 査	年 月 日		別紙-29、30 のとおり
外 観 検 査	年 月 日		別紙-31、32 のとおり
設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査	年 月 日		別紙-33、34 のとおり

## 検査前確認事項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：材料検査

検査範囲	被覆施設		
確認事項	結果	確認方法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	
備 考：			

## 材 料 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	被覆施設 <input type="checkbox"/> 端栓切断機 <input type="checkbox"/> ペレット取出台 <input type="checkbox"/> 燃料棒ラインコンベア		
判 定 基 準	結 果	検 査 方 法	
耐震補強部材等の材料が添付資料－２「表１」 のとおりであること。			
備 考：  本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－３６に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：員数検査

検査範囲	被覆施設		
	確認事項	結果	確認方法
	申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録
	必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録
備考：			



## 員数検査記録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	被覆施設 <input type="checkbox"/> 端栓切断機 <input type="checkbox"/> ペレット取出台 <input type="checkbox"/> 燃料棒ラインコンベア	
判定基準	結果	検査方法
耐震補強部材等の員数が添付資料－2「表1」 のとおりであること。		
備考：  本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－36に示す。		

検査前確認事項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：配置検査

検査範囲	被覆施設		
確認事項		結果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。			記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。			記録
備考：			

配 置 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>被覆施設                  ペレット乾燥機                      <input type="checkbox"/> (1)   <input type="checkbox"/> (2)  <input type="checkbox"/> ペレット挿入機      <input type="checkbox"/> 端栓圧入機  <input type="checkbox"/> He 加圧溶接装置      <input type="checkbox"/> 端栓周溶接装置  <input type="checkbox"/> 端栓切断機      <input type="checkbox"/> ペレット取出台  <input type="checkbox"/> 燃料棒ラインコンベア      <input type="checkbox"/> γ線走査装置  <input type="checkbox"/> スタック台</p>		
<p>判 定 基 準</p>	<p>結 果</p>	<p>検査方法</p>	
<p>既設の配置が設工認申請書のとおりであること。</p>			
<p>【端栓切断機、燃料棒ラインコンベア】 耐震補強部材の配置が設工認申請書のとおりであること。</p>			
<p>備 考： 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。</p>			

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：据付検査

検 査 範 囲	被覆施設		
確 認 事 項	結 果	確 認 方 法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記 録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記 録	
備 考：			

据 付 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>被覆施設 燃料棒ラインコンベア</p>		
<p>判定基準</p>	<p>結果</p>	<p>検査方法</p>	
<p>耐震補強部材が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。</p>			
<p>耐震補強部材のうちアンカーボルトの径及び本数が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。</p>			
<p>備 考：</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－３６に示す。</p>			

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：外観検査

検 査 範 囲	被覆施設		
	確 認 事 項	結 果	確 認 方 法
	申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記 録
	必要な図面等が準備されていることを確認する。		記 録
	検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。		記 録
備 考：	本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。		

## 外 観 検 査 記 録

検査年月日 年 月 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	被覆施設 ペレット乾燥機 <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> ペレット挿入機 <input type="checkbox"/> ペレットトレイ用台車(4) <input type="checkbox"/> 端栓圧入機 <input type="checkbox"/> He 加圧溶接装置 <input type="checkbox"/> 端栓周溶接装置 <input type="checkbox"/> 端栓切断機 <input type="checkbox"/> ペレット取出台 <input type="checkbox"/> 燃料棒ラインコンベア <input type="checkbox"/> γ線走査装置 <input type="checkbox"/> スタック台	
判定基準	結果	検査方法
既設の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。		
ウランが存在する部位の高さが、床から ■mm 以上であること。		
【端栓切断機、燃料棒ラインコンベア】 耐震補強部材の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。		
【ペレット取出台】 フードボックス本体（取替）の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。		
備 考：  立会検査で使用した計測器を別紙－ 3 5 に示す。  本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。		

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：面速検査

検査範囲	被覆施設		
確認事項	結果	確認方法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	
検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。		記録	
<p>備 考：</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。</p>			



面 速 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>被覆施設 ペレット取出台</p>		
<p>判 定 基 準</p>	<p>結 果</p>	<p>検査方法</p>	
<p>開口部の風速が <span style="background-color: black; color: black;">      </span> m/s 以上であること。</p>			
<p>備 考：</p> <p>立会検査で使用した計測器を別紙－ 3 5 に示す。</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。</p>			

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：材料検査

検査範囲	核燃料物質の貯蔵施設		
確認事項	結果	確認方法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	
備 考：			

## 材 料 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	核燃料物質の貯蔵施設 <input type="checkbox"/> 金属容器（粉末） 粉末一時貯蔵棚 <input type="checkbox"/> （1） <input type="checkbox"/> （2） <input type="checkbox"/> （3） <input type="checkbox"/> （4） <input type="checkbox"/> （5） <input type="checkbox"/> （6） 仕上りペレット一時貯蔵棚 <input type="checkbox"/> （1） <input type="checkbox"/> （2）		
判 定 基 準	結 果	検 査 方 法	
耐震補強部材等の材料が添付資料－2「表2」 のとおりであること。			
備 考： 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－36に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：員数検査

検査範囲	核燃料物質の貯蔵施設		
確認事項	結果	確認方法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	
備考：			

## 員数検査記録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	核燃料物質の貯蔵施設 <input type="checkbox"/> 金属容器（粉末） 粉末一時貯蔵棚 <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> (4) <input type="checkbox"/> (5) <input type="checkbox"/> (6) 仕上りペレット一時貯蔵棚 <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2)	
判定基準	結果	検査方法
耐震補強部材等の員数が添付資料 - 2 「表 2」 のとおりであること。		
備考：  本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙 - 36 に示す。		



## 配 置 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	核燃料物質の貯蔵施設 粉末一時貯蔵棚 <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> (4) <input type="checkbox"/> (5) <input type="checkbox"/> (6) <input type="checkbox"/> フードボックス (4) <input type="checkbox"/> 圧粉ペレット貯蔵棚 ペレットラインコンベア <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> 焼結ペレット貯蔵棚 仕上りペレット一時貯蔵棚 <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> 燃料棒貯蔵棚		
判 定 基 準	結 果	検 査 方 法	
既設の配置が設工認申請書のとおりであること。			
<b>【仕上りペレット一時貯蔵棚】</b> 耐震補強部材の配置が設工認申請書のとおりであること。			
<b>【粉末一時貯蔵棚】</b> 積載防止板の配置が設工認申請書のとおりであること。			
備 考：  本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－３６に示す。			

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：据付検査

検 査 範 囲	核燃料物質の貯蔵施設		
確 認 事 項	結 果	確 認 方 法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記 録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記 録	
備 考：			



据 付 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>核燃料物質の貯蔵施設 仕上りペレット一時貯蔵棚 □(1) □(2)</p>		
<p>判定基準</p>	<p>結果</p>	<p>検査方法</p>	
<p>耐震補強部材が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。</p>			
<p>耐震補強部材のうちアンカーボルトの径及び本数が設工認申請書に記載されたとおりに据付けられていること。</p>			
<p>備 考：</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。</p>			

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：外観検査

検査範囲	核燃料物質の貯蔵施設	
確認事項	結果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録
検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。		記録
<p>備 考：</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。</p>		

## 外 観 検 査 記 録

検査年月日 年 月 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>核燃料物質の貯蔵施設  <input type="checkbox"/>SUS 容器  <input type="checkbox"/>金属容器（粉末）          粉末一時貯蔵棚  <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> (4) <input type="checkbox"/> (5) <input type="checkbox"/> (6)          金属容器（粉末）用台車  <input type="checkbox"/> (3)-1 <input type="checkbox"/> (3)-2  <input type="checkbox"/>フードボックス(4) <input type="checkbox"/>圧粉ペレット貯蔵棚          ペレットラインコンベア  <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> (3)  <input type="checkbox"/>焼結ペレット貯蔵棚          ボート（焼結）用台車  <input type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> (4)  <input type="checkbox"/>金属容器（ペレット）用台車(2)          仕上りペレット一時貯蔵棚  <input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2)  <input type="checkbox"/>ペレットトレイ用台車(2)  <input type="checkbox"/>燃料棒貯蔵棚 <input type="checkbox"/>ロッドチャンネル用台車(4)</p>	
<p>判定基準</p>	<p>結果</p>	<p>検査方法</p>
<p>【金属容器（粉末）以外】 既設の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。</p>		
<p>【金属容器（粉末）】 機器の外観に使用上有害な傷、変形がないこと及び飛散しない構造であること。</p>		
<p>【容器以外】 ウランが存在する部位の高さが、床から ■mm 以上であること。</p>		
<p>【仕上りペレット一時貯蔵棚】 耐震補強部材の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。</p>		
<p>【粉末一時貯蔵棚】 積載防止板の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。</p>		
<p>備考： 立会検査で使用した計測器を別紙 - 35 に示す。 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙 - 36 に示す。</p>		

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社検査項目：臨界防止検査

検査範囲	核燃料物質の貯蔵施設		
確認事項	結果	確認方法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	
検査に使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。		記録	
<p>備 考：</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。</p>			

臨 界 防 止 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>核燃料物質の貯蔵施設 金属容器（粉末）</p>		
<p>判定基準</p>		<p>結果</p>	<p>検査方法</p>
<p>容器の直径が <span style="background-color: black; color: black;">          </span> cm 以下であること。</p>			
<p>備 考： 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 3 6 に示す。</p>			

検 査 前 確 認 事 項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：材料検査

検 査 範 囲	その他の加工施設		
確 認 事 項		結 果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。			記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。			記録
備 考：			

## 材 料 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	その他の加工施設 保安秤量器 <input type="checkbox"/> (加工棟 1) <input type="checkbox"/> (加工棟 2) <input type="checkbox"/> (加工棟 3) <input type="checkbox"/> (加工棟 4) <input type="checkbox"/> (加工棟 5) <input type="checkbox"/> (加工棟 6) <input type="checkbox"/> (加工棟 7) <input type="checkbox"/> (加工棟 8) <input type="checkbox"/> (加工棟 9)	
判 定 基 準	結 果	検 査 方 法
保安秤量器の材料が添付資料－２「表３」の おりであること。		
備 考：  本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－３６に示す。		

検査前確認事項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：員数検査

検査範囲	その他の加工施設		
	確認事項	結果	確認方法
	申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録
	必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録
備考：			



員 数 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>その他の加工施設 保安秤量器  <input type="checkbox"/> (加工棟 1)    <input type="checkbox"/> (加工棟 2)    <input type="checkbox"/> (加工棟 3)  <input type="checkbox"/> (加工棟 4)    <input type="checkbox"/> (加工棟 5)    <input type="checkbox"/> (加工棟 6)  <input type="checkbox"/> (加工棟 7)    <input type="checkbox"/> (加工棟 8)    <input type="checkbox"/> (加工棟 9)</p>		
<p>判 定 基 準</p>	<p>結 果</p>	<p>検査方法</p>	
<p>保安秤量器の員数が添付資料-2「表3」のとおりであること。</p>			
<p>備 考： 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-36に示す。</p>			

検査前確認事項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：外観検査

検査範囲	その他の加工施設		
確認事項		結果	確認方法
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。			記録
必要な図面等が準備されていることを確認する。			記録
備 考：			

## 外 観 検 査 記 録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	その他の加工施設 保安秤量器 <input type="checkbox"/> (加工棟 1) <input type="checkbox"/> (加工棟 2) <input type="checkbox"/> (加工棟 3) <input type="checkbox"/> (加工棟 4) <input type="checkbox"/> (加工棟 5) <input type="checkbox"/> (加工棟 6) <input type="checkbox"/> (加工棟 7) <input type="checkbox"/> (加工棟 8) <input type="checkbox"/> (加工棟 9)		
判 定 基 準	結 果	検 査 方 法	
保安秤量器の外観に使用上有害な傷、変形がないこと。			
備 考： 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙 - 36 に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査項目：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

検査範囲	被覆施設 核燃料物質の貯蔵施設 その他の加工施設		
確認事項	結果	確認方法	
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	
必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	
備考：			

設計変更の生じた構築物等に対する  
適合性確認結果の検査記録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p>検査範囲 及び対象機器</p>	<p>被覆施設 ペレット乾燥機 □(1) □(2) □ペレット挿入機 □ペレットトレイ用台車(4) □端栓圧入機 □He 加圧溶接装置 □端栓周溶接装置 □端栓切断機 □ペレット取出台 □燃料棒ラインコンベア □γ線走査装置 □スタック台</p>	
<p>判定基準</p>	<p>結果</p>	<p>検査方法</p>
<p>設工認申請書に従って行われ、以下の性能の技術基準に適合していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核燃料物質の臨界防止（第3条第1項及び第2項）</li> <li>・火災等による損傷の防止（第4条第3項）</li> <li>・地震による損傷の防止（第6条第1項）</li> <li>・加工施設内における溢水による損傷の防止（第10条）</li> <li>・閉じ込めの機能（第12条）</li> <li>・安全機能を有する施設（第16条第2項）</li> </ul>		
<p>備考： 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-36に示す。</p>		

設計変更の生じた構築物等に対する  
適合性確認結果の検査記録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

<p align="center">検査範囲 及び対象機器</p>	<p>核燃料物質の貯蔵施設</p> <p><input type="checkbox"/>SUS 容器</p> <p><input type="checkbox"/>金属容器 (粉末)</p> <p>粉末一時貯蔵棚</p> <p><input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> (4) <input type="checkbox"/> (5) <input type="checkbox"/> (6)</p> <p>金属容器 (粉末) 用台車</p> <p><input type="checkbox"/> (3)-1 <input type="checkbox"/> (3)-2</p> <p><input type="checkbox"/>フードボックス(4) <input type="checkbox"/>圧粉ペレット貯蔵棚</p> <p>ペレットラインコンベア</p> <p><input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2) <input type="checkbox"/> (3)</p> <p><input type="checkbox"/>焼結ペレット貯蔵棚</p> <p>ボート (焼結) 用台車</p> <p><input type="checkbox"/> (3) <input type="checkbox"/> (4)</p> <p><input type="checkbox"/>金属容器 (ペレット) 用台車(2)</p> <p>仕上りペレット一時貯蔵棚</p> <p><input type="checkbox"/> (1) <input type="checkbox"/> (2)</p> <p><input type="checkbox"/>ペレットトレイ用台車(2)</p> <p><input type="checkbox"/>燃料棒貯蔵棚 <input type="checkbox"/>ロッドチャンネル用台車(4)</p>	
<p align="center">判定基準</p>	<p align="center">結果</p>	<p align="center">検査方法</p>
<p>設工認申請書に従って行われ、以下の性能の技術基準に適合していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核燃料物質の臨界防止 (第3条第1項及び第2項)</li> <li>・火災等による損傷の防止 (第4条第3項)</li> <li>・地震による損傷の防止 (第6条第1項)</li> <li>・加工施設内における溢水による損傷の防止 (第10条)</li> <li>・閉じ込めの機能 (第12条)</li> <li>・安全機能を有する施設 (第16条第2項)</li> </ul>		
<p>備考：</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-36に示す。</p>		

設計変更の生じた構築物等に対する  
適合性確認結果の検査記録

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

検査範囲 及び対象機器	その他の加工施設 保安秤量器 <input type="checkbox"/> (加工棟 1) <input type="checkbox"/> (加工棟 2) <input type="checkbox"/> (加工棟 3) <input type="checkbox"/> (加工棟 4) <input type="checkbox"/> (加工棟 5) <input type="checkbox"/> (加工棟 6) <input type="checkbox"/> (加工棟 7) <input type="checkbox"/> (加工棟 8) <input type="checkbox"/> (加工棟 9)		
判定基準	結果	検査方法	
設工認申請書に従って行われ、以下の性能の技術基準に適合していること。 ・核燃料物質の臨界防止 (第3条第1項) ・火災等による損傷の防止 (第4条第3項) ・加工施設内における溢水による損傷の防止 (第10条) ・安全機能を有する施設 (第16条第2項)			
備考： 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-36に示す。			

## 使用計測器一覧表

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

## 1) 本設計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
					校正有効期限	

## 2) 本設計器以外の計器

検査項目	機器名称	計器番号	測定範囲	精度	校正年月日	備考
					校正有効期限	



記 録 一 覧 表

検査年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

検査場所 三菱原子燃料株式会社

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備 考